

令和6年度第2回朝霞市障害者プラン推進委員会

次 第

日 時 令和6年10月11日（金）

午前10時から

会 場 朝霞市役所 302会議室

1 開 会

2 議 題

(1) 第5次障害者プラン等の評価等について

(2) 第6次障害者プラン等の進行管理・評価等の方法について

(3) その他

3 閉 会

基本目標 1 共生社会の実現を目指す【評価コメント】(令和5年度分)3つの大柱(基本施策)の評価は、Bが2つ、Cが1つでした。(前年:3つの大柱(基本施策)の評価は、Bが2つ、Cが1つでした。)

基本施策	R5評価	R4評価	R3評価	R2評価	R1評価	H30評価	施策(中柱)	R5評価	R4評価	R3評価	R2評価	R1評価	H30評価	施策・事業	R5評価	R4評価	R3評価	R2評価	R1評価	H30評価						
(1)相互理解の促進	B 4.00	B 3.67	C 3.00	C 3.00	C 3.33	C 3.33	①啓発活動の推進	B 4.33	B 4.33	C 3.00	C 3.00	B 4.00	B 4.0	①広報紙、ガイドブック等を活用しての啓発	B	B	C	C	C	C						
							②障害のある人等への理解の促進	B 3.80	B 3.60	C 3.40	C 3.40	B 4.25	C 3.0	②市ホームページの活用	B	B	B	B	B	B	B	B	B			
							③障害者団体の育成・交流促進	B 3.67	C 3.33	C 3.00	C 3.33	D 2.00	C 3.0	③「障害者週間」等のイベントの開催	A	A	D	D	A	A						
							①障害のある人を理解する社会教育の充実	C	C	C	C	C	D		①障害のある人を理解する社会教育の充実	C	C	C	C	C	C	D				
								A	A	A	A	A	B		②精神障害のある人(発達障害・高次脳機能障害を含む)への理解の促進	A	A	A	A	A	B					
								A	B	C	C	C	C		③難病患者への理解の促進	A	B	C	C	C	C					
								C	C	C	C	C	C		④ボランティアの育成及び体験機会の提供	C	C	C	C	C	C					
								C	C	C	C	C	C		⑤ボランティア活動の促進	C	C	C	C	C	C					
							(2)差別解消の推進	B 4.00	B 4.00	B 4.00	C 3.00	B 4.00	B 4.0	①差別解消の推進	B 4.00	B 4.00	B 4.00	C 3.50	B 4.00	B 4.0	①障害者団体への支援	B	C	A	A	E
②差別解消に関する研修の実施	C	C	C	C	C	C								C		②交流の場の確保	B	C	E	E	D	C				
	A	A	A	B	A	A									③障害のある人が行う活動の支援	C	B	C	B	C	C					
(3)権利擁護の取組の充実	C 3.50	C 3.50	C 3.50	C 3.50	C 3.50	C 3.5	①権利擁護の支援	C 3.50	C 3.50	C 3.50	C 3.00	C 3.00	C 3.0	①人権問題講演会等の実施	C	C	C	C	C	C						
							②虐待防止の推進	C	C	C	C	C	C		②成年後見制度の周知と利用支援	B	B	B	C	C	C					
								B	B	B	B	B	B	B		②権利擁護の促進	C	C	C	C	C	C				
B	B	C	C	C	C		①虐待に関する意識の啓発による虐待の未然防止	B	B	B	B	B	B													
B	B	C	C	C	C		②虐待の未然防止・早期発見のための地域連携	B	B	C	C	C	C													
B	B	B	B	B	B		③障害者虐待防止センターの周知及び機能の充実	B	B	B	B	B	B													

※指標の基準・評価点数(施策ごとに配点しなす)

A	5 (4.5超)	目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。
B	4 (3.5超~4.5)	目標・計画を十分に上回る成果があがっている。
C	3 (2.5超~3.5)	目標・計画どおりに成果があがっている。
D	2 (1.5超~2.5)	目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。
E	1 (1.5以下)	目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。

基本目標1 共生社会の実現を目指す【評価コメント】(令和5年度分)

3つの大柱(基本施策)の評価は、Bが2つ、Cが1つでした。
(前年:3つの大柱(基本施策)の評価は、Bが2つ、Cが1つでした。)

委員会コメント

障害者団体への推進については助成金が継続されていることに対して評価できる一方、団体の高齢化などがあり現状維持でよいのか改めての検討が必要と感じる。
合理的配慮については、具体的なエビデンスに基づく支援策が必要です。
虐待については未然に防ぐためにも現状の課だけではなく、健康づくり課、保育課も介入し、親に対し養育力をつける取り組みや全庁的な体制整備を望む。
高次脳機能障害等について障害の理解促進施策だけでなく、相談事をうまく話せない人でも一覧表にして相談しやすくするなど窓口での対応についても検討していく必要がある。

委員個別意見

- ・障がい者団体への助成金交付が継続され評価できる。今後に向け、他市でも聞かれている話として団体の会員の高齢化が朝霞市でも起きていると考えられ、現状通り推進ということだけでよいのか。検討が必要と思います。
- ・「合理的配慮の提供」の義務化に係る事業者の統計および朝霞市における障害者への合理的配慮の提供に要する費用の一部補助など、具体的なエビデンスに基づく支援策が無いので、概念ではなくKFSを定めてKPIを指標とした方が良い。
- ・虐待について。育てにくいお子さんを抱える家庭では虐待リスクが高まります。それと同時に保護者自身に特性がある方、精神疾患のある方、産後鬱などのケアが必要な方などにも同様なリスクがあると思います。
「虐待の未然防止」に関しては障害福祉課とこども未来課が担当課となっています。
「障害が分かってから」「虐待と思われる行為があつてから」ではなく、その手前からの支援も重要で「未然」という観点では健康づくり課(保健センター)、保育課も担当課として入っていただきたいと思います。要保護児童対策協議会にあがるケースは氷山の一角です。
親から「養育」を取り上げるのではなく(必要なケースもありますが)、親に「養育力」をつけるための取り組み、全庁的な体制整備を望みます。
- ・高次脳機能障害、若年性認知症は早期発見が早期治療につながります。広く障害を理解されている事で、当事者が気がつかない状況でも周りの方が気付くこともあります。障害の理解促進施策をお願いいたします。
- ・広報あさか、ホームページは情報を提供するに重要なアイテムです。さらに内容を充実させてもれなく配布をお願いいたします。
- ・ヘルプカード認知度は東京都の調査で66.5%です。逆ヘルプカードを広めることで一般の方々の障がい者への理解促進につながると思います。施策に一考をお願いいたします。
- ・電話相談された方が、対応された方とうまく話せず、逆に何を相談したいのかの問いに相談を諦めたとの例があります。障がい者が相談する際に相談窓口として何を知りたいのか一覧表みたいなのがあったらいいなと思います。高次脳機能障害の方は症状が多種多様です、個々の症状を窓口の方も更なる理解される施策をお願いいたします
- ・ボランティアの育成及び体験の機会の提供と活動の促進について、ボランティア参加のきっかけとなる機会を設けるとあるが現状では不十分のように感じるので、人がたくさん集まるお祭り等にも、体験してもらえそうな場所を設けて、より多くの方に障害のある方への理解とボランティアへの興味、関心を持って頂けるようなものがあったらいいのではないかとと思う。

基本目標 2 地域生活を充実し、社会参加を支援する【評価コメント】(令和5年度分)4つの大柱(基本施策)の評価は、Bが1つ、Cが3つでした。(前年:4つの大柱(基本施策)の評価は、Bが1つ、Cが3つでした。)																				
基本施策	R5評価	R4評価	R3評価	R2評価	R1評価	H30評価	施策(中柱)	R5評価	R4評価	R3評価	R2評価	R1評価	H30評価	施策・事業	R5評価	R4評価	R3評価	R2評価	R1評価	H30評価
(1)地域生活支援の充実	B 3.75	B 3.75	C 3.25	C 3.50	B 3.75	C 3.25	①相談支援体制の整備	B 4.20	B 4.20	B 4.00	B 3.80	B 4.00	B 4.00	①相談支援体制の整備	A	B	C	C	B	C
														②相談窓口体制の充実	B	B	B	B	B	B
														③計画相談の充実	B	B	B	B	B	B
														④精神保健福祉相談の充実	C	B	B	B	B	B
														⑤発達障害のある子どもの相談の充実	A	A	A	B	B	A
							②福祉基盤の充実	B 4.00	B 4.00	C 3.50	C 2.83	B 3.67	C 3.50	①情報提供の充実	C	C	C	C	C	C
														②音声テープなどによる情報提供	C	C	C	C	C	C
														③サービス提供者間の連携	A	A	A	D	A	B
														④福祉人材の確保・育成	B	B	B	B	B	B
														⑤障害のある人の家族に対する支援	B	B	D	C	B	B
														⑥精神保健福祉に関する連絡調整会議の開催	A	A	B	D	C	C
							③障害福祉サービス等の充実	B 4.17	B 3.83	B 3.83	B 3.83	B 3.83	B 4.00	①障害福祉サービスの充実	A	A	A	A	A	A
														②地域生活支援事業の充実	B	D	D	D	D	C
③経済的な支援	B	B	B	B	B	B														
④生活基盤の支援	A	A	A	A	A	A														
④住まいの支援	C 3.00	C 3.00	D 2.00	C 3.00	C 3.00	D 2.00	⑤緊急時の支援	C	C	C	C	C	C							
							⑥介護保険との連携	B	B	B	B	B	B							
(2)日中活動の場の充実	C 3.00	C 3.00	C 3.00	C 3.00	C 3.00	C 3.00	①日中活動の場の充実	C 3.50	C 3.50	C 3.50	C 3.50	C 3.50	C 3.50	①障害のある人向けの住宅の整備の促進	C	C	D	C	C	D
														②施設から地域への移行の推進	D	D	D	D	D	D
(3)コミュニケーション支援	C 3.00	C 3.00	C 3.00	C 3.00	C 3.00	C 3.00	①コミュニケーション手段の充実	C 3.40	C 3.20	C 3.00	C 2.80	C 3.20	C 3.40	②地域活動支援センター等への運営支援	A	A	A	A	A	A
														①手話通訳者の養成・派遣	C	C	C	C	C	C
														②点訳・音声訳・朗読奉仕員の活用	C	C	D	D	C	C
														③要約筆記者の養成	C	D	D	D	D	D
														④円滑なコミュニケーションのための研修の実施	B	B	B	C	B	B
⑤障害のある児童への支援	B	B	B	B	B	B														
(4)社会参加の支援	C 3.50	C 3.50	C 3.00	C 3.00	C 3.50	C 3.50	①外出の支援	B 4.00	B 4.00	B 4.00	B 3.67	B 3.67	B 3.66	①福祉有償運送等の移動支援の利用促進	B	B	B	B	C	C
														②リフト付き車両、福祉機器の貸し出し	B	B	B	C	B	B
														③外出に対する支援	B	B	B	B	B	B
							②スポーツ・芸術・文化活動の充実	C 3.50	C 3.25	D 2.40	D 2.20	C 3.00	C 3.00	①スポーツ活動の促進	C	C	D	E	C	B
														②芸術・文化活動の支援	B	C	C	C	C	C
														③レクリエーション活動の促進	終了	終了	E	E	C	D
														④生涯学習の促進	C	C	D	D	D	D
⑤市民農園の利用促進	B	B	B	B	B	B														

※指標の基準・評価点数(施策ごとに配点しなす)

A	5(4.5超)	目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。
B	4(3.5超~4.5)	目標・計画を十分に上回る成果があがっている。
C	3(2.5超~3.5)	目標・計画どおりに成果があがっている。
D	2(1.5超~2.5)	目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。
E	1(1.5以下)	目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。

基本目標 2 地域生活を充実し、社会参加を支援する【評価コメント】(令和5年度分)

4つの大柱(基本施策)の評価は、Bが1つ、Cが3つでした。
(前年:4つの大柱(基本施策)の評価は、Bが1つ、Cが3つでした。)

委員会コメント

福祉人材の確保・育成については実施回数が伸びていることは評価できるが、巡回不足との声もあるため、さらなる充実に努めてほしい。
計画相談の充実については相談員が不足、セルフプランでの利用が増えているため、相談員の質向上及び増員を行い福祉サービスの適正利用に努めてほしい。
研修の内容については身体的なものの体験だけでなく、発達障害に寄り添う研修も加えてほしい。

委員個別意見

- ・専門スタッフが活用され、巡回相談の実実施回数が伸びていることは評価できる。一方で巡回相談の不足との声もあり、さらなる充実に努めて頂きますよう、お願いしたい。
- ・セルフプランから計画相談に引き継がれるケースが多いとの事だが、サービス利用を始める入り口で相談事業所が見つからずセルフプランになるケースは、そこから時間がかかりサービス利用が遅れることもある。事業所の拡充が望まれます。
- ・親子グループによる支援は効果を上げているが、終了後の幼稚園・保育園での支援についての助言システムが必要だと思います。基本目標4の(1)ー①②とも共通する課題と思われます。
- ・社会参加の支援 C芸術文化活動の支援にて、箱ものの固定化された事業は縮小して、障害のある方々のコミュニティを市民へ顕在化させる工夫と、そのコミュニティのアクティビティのストーリーを表出するとよいと思います。例えば俳優としての障害者・未成年者(無料)とボランティア俳優(有料)のアクト集団を複数作り、一年かけて発表会を市民会館で実施。その発表までの集団のドキュメンタリーを広報あさかで定期配信するなど。
- ・事業内容が、車いす、アイマスク体験の実施。是非、次回からは「発達障害」などにも寄り添う研修内容を加えてください。
- ・児童発達支援事業所の希望が増えているのに相談員の数不足、セルフプランで利用するケースが増えています。また事業所に繋がっているケースも相談員の変更を希望したくても他の事業所で受け取ってもらえないので仕方なく繋がっているという方の話も聞きます。特に子どもの場合は、見立てができる相談員が福祉サービスの適正利用も助言できるように相談員の質の向上と増員を望みます。
利用者側からの依頼である保育所等訪問サービスも重要ですが、保健センターによる市内の保育園・幼稚園・小中学校への巡回相談は、児の見立てをし、園や学校全体の様子(気になるお子さんが複数いるのか、その子だけに対応できるわけではないのか、環境は?など)の把握をした上で、その園や学校でできる具体的な取り組みの助言などを行う重要な機会だと思います。保育園数は増えていますが、幼稚園と違って、保護者が利用する園を選択することが難しい状況です。園の特色は大切ですが、どの園に行ってもまずは児にあった保育・支援ができるよう巡回相談は全園で複数回行ってほしいです。
抱えているケース数、困難さを想像するに保健師の数が圧倒的に足りないと思います。
- ・「障害のある方だけでなく、イベントに参加する方から、何らかの対応が必要との申し出があった場合は、主催団体等と話し合い、難しい場合は別の方法を探すなど、どなたでも参加いただけるよう努めています。」というご回答ありがとうございます。障害のある人は、イベントに参加したいと思っても無理だと思ってあきらめてしまうことが多くあります。イベントを告知する媒体(チラシ、ホームページやSNS等)に必ず、すべての市民が、公正に生涯学習を受けられるよう合理的配慮を提供してること。また合理的配慮を受けたい場合に、どこに連絡をしたらよいかを明記して、合理的配慮を受けられる導線を作ってください。
生涯学習スポーツ課だけでなく、教育委員会生涯学習部や、障害福祉課、社会福祉協議会とも連携をとって進めたいと思います。
- ・福祉分野の人材不足は深刻です。現在でも、生活介護事業所や放課後等デイサービスで働くスタッフの離職率は高く、移動支援などのヘルパーも慢性的に不足しています。人手不足で、利用制限している放課後等デイサービスもあります。ショートステイもスタッフが足りないため、利用できないことがあります(空きがなくて、利用したい時にできないことも多いです)
市役所における人材はもちろん、障害児者に直接関わるすべての人材(障害児者の支援者となる人材)の確保と育成に力を入れてほしいです。当事者だけでなく、支援者を支援することも、よりよい障害福祉の実現に繋がります。いい人材が長く働き続けられるような環境の確保や待遇改善も望みます。

基本目標 3 就労を支援する【評価コメント】(令和5年度分)大柱(基本施策)の評価は、Cでした。(前年:大柱(基本施策)の評価は、Cでした。)																				
基本施策	R5評価	R4評価	R3評価	R2評価	R1評価	H30評価	施策(中柱)	R5評価	R4評価	R3評価	R2評価	R1評価	H30評価	施策・事業	R5評価	R4評価	R3評価	R2評価	R1評価	H30評価
(1)就労の支援	C 3.50	C 3.50	C 3.00	C 3.00	C 3.00	C 3.5	①就労の場の確保	C 3.00	C 3.00	C 3.00	C 3.00	C 3.00	C 3.0	①啓発活動の実施	C	C	C	C	C	C
							②就労の促進と安定	B 4.33	B 4.00	C 3.33	C 3.17	C 3.67	B 3.83	②障害のある人の雇用の促進	C	C	C	C	C	C
														①相談窓口の整備	B	B	D	D	B	B
														②障害者就労支援センターの活用	A	A	B	B	B	B
														③就職支度金の支給	C	C	C	C	C	A
														④就労移行支援の実施	A	C	C	D	D	D
														⑤就労定着支援の実施	A	A	A	A	A	A
							⑥就労継続支援の実施	B	B	C	C	D	C							

※指標の基準・評価点数(施策ごとに配点しなす)

A	5 (4.5超)	目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。
B	4 (3.5超~4.5)	目標・計画を十分に上回る成果があがっている。
C	3 (2.5超~3.5)	目標・計画どおりに成果があがっている。
D	2 (1.5超~2.5)	目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。
E	1 (1.5以下)	目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。

基本目標 3 就労を支援する【評価コメント】(令和5年度分)

大柱(基本施策)の評価は、Cでした。
(前年:大柱(基本施策)の評価は、Cでした。)

委員会コメント

知的障害者の雇用を行っている自治体へ見学に行き、朝霞市でも雇用をできるようにしてほしい。

委員個別意見

・前回の委員会コメントにはありましたが、まずは市役所で知的障害者の雇用をして下さい。(数年同じことを言っています)
知的障害者の雇用を行っている自治体の見学に行くなど、どうしたら受け入れられるのかを検討してください。

基本目標 4 共に育ち、共に学ぶ療育・教育を推進する【評価コメント】(令和5年度分)大柱(基本施策)の評価は、Bでした。(前年:大柱(基本施策)の評価は、Bでした。)																				
基本施策	R5評価	R4評価	R3評価	R2評価	R1評価	H30評価	施策(中柱)	R5評価	R4評価	R3評価	R2評価	R1評価	H30評価	施策・事業	R5評価	R4評価	R3評価	R2評価	R1評価	H30評価
(1)障害のある子どもの療育・教育の充実	B 4.00	B 4.00	B 4.00	B 3.67	B 4.33	B 4.33	①療育の充実	B 4.17	B 3.83	B 3.83	B 4.00	B 4.00	B 4.16	①親子グループ指導の実施	A	A	A	A	A	A
														②療育学級の実施	A	A	A	A	A	A
														③保育体制の充実	B	D	D	A	A	A
														④保育園における受け入れ体制の整備及び促進	B	B	B	D	D	D
														⑤障害児放課後児童保育への支援	C	C	C	C	C	C
														⑥障害のある子どもへの支援	B	B	B	B	B	A
							②教育の充実	A 5.00	A 5.00	A 5.00	B 4.33	A 5.00	A 5.0	①特別支援教育の充実	A	A	A	B	A	A
														②就学相談の実施	A	A	A	A	A	A
														③通常学級に在籍している子どもの支援	A	A	A	B	A	A
							③福祉教育の充実	C 3.40	C 3.40	C 3.00	C 3.00	B 3.60	B 3.6	①交流及び共同学習の推進	A	A	A	A	A	A
														②交流保育の推進	C	D	D	D	C	C
														③障害のある児童生徒の交流会の実施	D	C	E	C	C	C
														④小学生の親子・中学生施設体験の実施	C	C	C	E	C	C
														⑤障害のある人を理解する学校教育の充実	B	B	B	B	B	B

※指標の基準・評価点数(施策ごとに配点しなす)

A	5 (4.5超)	目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。
B	4 (3.5超~4.5)	目標・計画を十分に上回る成果があがっている。
C	3 (2.5超~3.5)	目標・計画どおりに成果があがっている。
D	2 (1.5超~2.5)	目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。
E	1 (1.5以下)	目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。

基本目標 4 共に育ち、共に学ぶ療育・教育を推進する【評価コメント】(令和5年度分)

大柱(基本施策)の評価は、Bでした。
(前年:大柱(基本施策)の評価は、Bでした。)

委員会コメント

保育体制の充実や整備及び促進について研修の参加者が増え、ポイントが伸びたことは評価ができる。今後は民間園の質の向上をどのように計画していくかが課題となる。
就学相談オリエンテーションについては実施の周知が出来ているのか疑問に思う。今後は児童発達支援サービス利用者への働きかけも積極的に行うべきと考える。
特別支援教育については、和光南特別支援学校の教室、教員不足により安心して過ごせる環境ではないので将来的に市内の学校に通えるような体制を整えてほしい。

委員個別意見

- ・研修への参加者が増え、ポイントが伸びたことは評価ができる。公立園の保育士の質の向上だけでなく、市内に多くある民間園の質の向上を今後どのように計画していくのが課題となっていくと思われます。また、幼稚園への巡回が行われていることから、幼稚園教諭の障害理解や知識を高めるための取り組みが求められていることも推察できます。虐待事案の報道なども多くあり、適切な支援を提供できる人材の育成を計画していくことが望まれます。
- ・就学相談オリエンテーションの実施についての周知がどの程度できているのか疑問に思うことがあります。幼稚園・保育園だけでなく、児童発達支援サービスの利用者が増えていることから、そちらへの働き替えも積極的に行うべきと考えます。
- ・達成の状況と課題で、『小中学校において、年間計画に基づき、車いす体験やアイマスク体験を実施したり、手話について学習したりすることで福祉教育に対する理解を深めた』と書かれていました。是非、次回からは発達障害についての理解を深める内容を加えてください。
- ・障害のある子は保育園(幼稚園)より児発の利用を、と言われ、お子さんの社会体験の場が限られ分断されています。もちろん児発の利用がそのお子さんにとって必要な場合もあります。ただお子さんによっては園の工夫とスタッフの理解があれば受け入れ可能ではないかというお子さんもいます。巡回相談、保育所訪問の利用など、専門家による助言の機会をより充実させ、保育園幼稚園のスタッフの力量を底上げし、児発以外の場所での受け入れ体制ができるような支援体制を望みます。
一時保育は環境に慣れるまでに時間がかかるお子さん、特性や精神疾患がある保護者には利用のハードルが高いと感じます。保護者が預けやすい「住まいの近く」「親子でも普段行ける場所」である子育て支援拠点などでリフレッシュ利用ができる体制づくりを望みます。
児発、放デイなど「子の居場所」は増えていますが、障害のあるお子さんをもつ家庭が「安心して過ごせる親子の居場所」は少なく、「障害のある子ども」の子育てが家庭から離されている危機感を感じます。「多様性の時代」と言われている現在、子育て支援拠点などの取り組みを整備し、保護者の子育ての伴走者となるような支援、障害のある子もない子も安心して過ごせる場所、社会体験ができる場所が充実することを望みます。
不登校になっているお子さんの中で知的の遅れはありませんが、発達障害の特性を持ち、大きい集団の中では学ぶのが難しいお子さんもいるように思えます。
校内で特別支援学級以外の居場所作り、学びのスペースなどの検討をされるのはどうでしょうか。
- ・現在、和光南特別支援学校では教室不足のため、一つの教室をパーティションで区切って2クラスで使用したり、特別教室もつぶして教室にしているため音楽室などありません。パニックを起こした時にクールダウンする部屋も教室としているため、教室ではなく廊下でクールダウンしている状態です。また、トイレも混みあっていて、安心して過ごせる環境とはいえません。
和光南特別支援学校小学部中学部の学区は、朝霞市、和光市、戸田市、新座市の一部と広範囲に渡っているため、多くの子どもたちがスクールバスで通学していますが、乗車率が90%を超えていて、車内でトラブルがあっても座席移動も難しいです。特別支援学校でも市内小中学校と同じく、教員不足です。
戸田かけはし高等特別支援学校や、新座柳瀬高校内分校が新設されていますが、小中学部はないため、深刻な状況です。
解決方法を考えると、地域の小中学校に、障害のある子どもが安心して通える受け皿が足りていないと感じます。現状の特別支援学級や通常級に、今、特別支援学校にいる子どもが通ったとしても、うまくいかないのは明らかです。ヒトモノカネのかかる話になるので、時間がかかるとは思いますが、将来的に、朝霞市の障害のある子たちが特別支援学校へ行かなくても、市内の小中学校に通えるような体制を考えていただきたいです。

基本目標 5 安心・安全な暮らしをつくる 【評価コメント】(令和5年度分)3つの大柱(基本施策)の評価は、Bが2つ、Cが1つでした。(前年:3つの大柱(基本施策)の評価は、Bが2つ、Cが1つでした。)																										
基本施策	R5評価	R4評価	R3評価	R2評価	R1評価	H30評価	施策(中柱)	R5評価	R4評価	R3評価	R2評価	R1評価	H30評価	施策・事業	R5評価	R4評価	R3評価	R2評価	R1評価	H30評価						
(1)福祉のまちづくりの推進	B 4.00	B 4.00	B 4.00	B 4.00	B 4.00	B 4.00	①総合的なまちづくりの推進	B 4.00	B 4.00	B 3.63	B 3.88	B 3.88	B 4.12	①歩道の整備	B	C	C	C	A	A						
														②交通安全施設の整備	B	B	B	B	C	B						
														③路上放置物等障害物の解消	A	A	A	A	B	B						
														④交通安全運動の実施	C	C	C	C	C	C						
														⑤市の公共施設のバリアフリー化	A	A	A	A	A	A						
														⑥駅などの公共的施設等のバリアフリー化の促進	B	B	C	C	A	A						
														⑦小・中学校におけるバリアフリー化	B	A	C	A	C	A						
														⑧公園の整備	C	C	C	C	C	D						
(2)保健・医療サービスの充実	B 4.00	B 4.50	B 4.50	B 4.00	B 4.00	B 4.5	①保健サービスの充実	B 4.50	A 4.75	A 4.75	B 4.50	B 4.25	A 5.0	①健康診査の充実	A	A	A	B	B	A						
														②健康相談の充実	B	A	A	A	B	A						
							②医療サービスの充実	B 4.50	B 4.00	B 4.00	B 4.00	B 4.50	B 4.5	①地域医療体制の充実	A 4.50	A 4.50	A 4.50	A 4.50	A 4.50	③訪問指導の充実	B	B	B	B	B	A
																				④発育発達相談の充実	A	A	A	A	A	A
																				②医療関連サービスに係る経済的支援	B	C	C	C	B	B
																				②医療連携サービスの充実	B	C	C	C	B	B
(3)安心なく暮らしの確保	C 3.00	C 3.00	C 3.00	C 3.00	C 3.00	C 3.0	①防災・防犯体制の整備	C 3.17	C 3.33	C 2.83	C 2.67	C 2.83	C 3.0	①防災意識の啓発	B	B	C	D	C	C						
														②災害時における障害のある人への支援の充実	C	B	B	B	C	C						
														③近隣市等との連携	C	C	D	D	C	C						
														④ボランティアの確保	C	C	D	D	D	C						
														⑤地域ぐるみの協力体制の整備	C	C	C	C	C	C						
														⑥防犯環境の整備	C	C	C	C	C	C						

※指標の基準・評価点数(施策ごとに配点しなす)

A	5 (4.5超)	目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。
B	4 (3.5超~4.5)	目標・計画を十分に上回る成果があがっている。
C	3 (2.5超~3.5)	目標・計画どおりに成果があがっている。
D	2 (1.5超~2.5)	目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。
E	1 (1.5以下)	目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。

基本目標 5 安心・安全な暮らしをつくる 【評価コメント】(令和5年度分)

3つの大柱(基本施策)の評価は、Bが2つ、Cが1つでした。
(前年:3つの大柱(基本施策)の評価は、Bが2つ、Cが1つでした。)

委員会コメント

駅のエレベーター設置工事が始まったことは評価できる。今後はホームドア設置についても働きかけをしてほしい。
災害時の避難先など障害者の緊急避難の手順を周知してほしい。

委員個別意見

・朝霞台駅のエレベーター工事が始まったことは評価ができます。ホームドアの設置についても引き続き働きかけを継続して頂きますようお願いいたします。

・災害時に障がい者の避難先リストがありますか？多種多様な障がい者に対応した避難訓練が大切です。また、障がい者の緊急避難の手順書を施策をお願いいたします。

第6期障害福祉計画等【評価コメント】(令和5年度分)

委員会コメント

障害児のサービス利用の増加が見込まれることから、適切な支援内容と量を提供するためにも、セルフプランの率を下げて行くことが必要だと思えます。基幹相談支援センターの設立に期待します。

保育園や幼稚園での障害のある子どもの受け入れ人数が増えているが、量の確保への支援だけでなく、質の向上に向けた支援策の検討が進むことが望まれます。

安心して生活できる体制を整えると共に、障害のある人もない人も共に生活し活動できる社会を目指す「共生社会の実現」に向けて支援する側とされる側の双方に経済的メリットがあるような定期イベントの開催など持続と成長ができる施策の検討も始めた方が良いでしょう。

委員個別意見

- ・障害児のサービス利用の増加が見込まれることから、適切な支援内容と量を提供するためにも、セルフプランの率を下げて行くことが必要だと思えます。基幹相談支援センターの設立に期待します。
- ・保育園や幼稚園での障害のある子どもの受け入れ人数が増えており、人員配置への補助金交付が継続されるのは良いことと思えますが、量の確保への支援だけでなく、質の向上に向けた支援策の検討が進むことが望まれます。
- ・障害のある人もない人も共に生活し活動できる社会を目指す「共生社会の実現」のためには、安全・安心・障壁除去・支援・相談・啓発という問題意識の解消の視点で具体的に政策推進することは前提として、人と人との「あいだ」、「ご縁」から感動を呼ぶ「はたらき」から、共創する仕組みを経済性を兼ねて持続と成長できる施策の検討も始めた方が良いでしょう。例えば、LGBT芸術祭を企画して、舞台発表のチケット収入や芸術作品の展示即売会などで、支援する側とされる側の双方に経済的メリットがあるような定期イベントの開催など。
- ・安心して生活できる体制が整えられていて欲しいと思えます。
- ・新規の成年後見センターの設置とはもう少し具体的な説明文があった方が良いでしょう
- ・外出の支援で、多目的トイレやバリアフリー対応の飲食店などの市内のマップがあっても良いかと思う。

第6次朝霞市障害者プラン 全体評価票

	基本目標 基本施策		施策内容	新規・ 拡充	施策 評価	担当部署	自己 評価	事業 コード		
	評価	施策(中柱) 評価								
1 共生社会の 実現を目指す	(1)相互 理解の推 進	①啓発活 動の推進	①広報紙、ガイドブック等を活用しての啓発			障害福祉課		1		
			②市ホームページ等の活用	拡		シティ・プロモーション課		2		
			③「障害者週間」等のイベントの開催			障害福祉課		3		
		②障害の ある人等 への理解 の促進	①障害のある人を理解する社会教育の充実				生涯学習・スポーツ課		4	
			②精神障害のある人(発達障害等を含む)への理解の促進	拡			障害福祉課		5	
			③難病患者への理解の促進	拡			障害福祉課		6	
		③障害者 団体の育 成・交流 促進	①障害者団体等への支援				障害福祉課		9	
			②交流の場の確保				福祉相談課		10	
		(2)差別解 消の推進	①差別解 消の推進	①人権問題講演会等の実施			生涯学習・スポーツ課		11	
	②差別解消に関する研修の実施			拡		障害福祉課		12		
	③相談、通報体制の充実			新		障害福祉課		13		
	(3)権利 擁護の取 組の充実	①権利擁 護の支援	①成年後見制度の周知と利用支援	拡		障害福祉課		14		
			②権利擁護の促進			障害福祉課		15		
			③成年後見制度の相談窓口の設置	新		福祉相談課		16		
			④法人後見制度の実施	新		福祉相談課		17		
		②虐待防 止の推進	①虐待に関する意識の啓発による虐待の未然防止				障害福祉課		18	
			②虐待の未然防止・早期発見のための地域連携				障害福祉課 こども未来課		19	
			③障害者虐待防止センターの周知及び機能の充実	拡			障害福祉課		20	
	2 地域生活を 充実し、社会参 加を支援する	(1)地域 生活支援 の充実	①相談支 援体制の 整備	①相談支援体制の整備	拡		障害福祉課		21	
				②相談窓口の充実	地域づくり支援課					22
健康づくり課										
福祉相談課										
人権庶務課(人権庶務係)										
③計画相談の充実			③計画相談の充実	拡			障害福祉課		23	
			④精神保健福祉相談の充実	障害福祉課					24	
				健康づくり課						
			⑤発達障害のある子どもの相談の充実	障害福祉課	拡			障害福祉課 教育指導課 健康づくり課		25
				②福祉基 盤の充実	①サービス提供者間の連携				障害福祉課	
②福祉人材の確保・育成					障害福祉課	拡			職員課	
			長寿はつらつ課							
③障害のある人の家族に対する支援			拡				障害福祉課 健康づくり課		28	
④精神保健福祉に関する連絡調整会議の開催					障害福祉課		29			
③障害福 祉サービ ス等の充 実		①障害福祉サービスの充実				障害福祉課		30		
		②地域生活支援事業の充実				障害福祉課		31		
		③意思決定支援の推進	新			障害福祉課		32		
		④経済的な支援				障害福祉課		33		
		⑤生活基盤の支援				障害福祉課		34		
		⑥緊急時の支援	障害福祉課				障害福祉課 長寿はつらつ課		35	
	⑦介護保険との連携					障害福祉課 長寿はつらつ課		36		
④住まい の支援	①障害のある人向けの住宅の整備の促進				障害福祉課		37			
	②居住支援相談事業の実施	新			開発建築課		38			
(2)日中活 動の場の 充実	①日中活 動の場の 充実	①施設・病院等から地域への移行の推進	拡			障害福祉課		39		
		②地域活動支援センター等への運営支援				障害福祉課		40		
(3)コ ミュニ ケーシ ョン支 援	①情報ア クセシ ビリティ・コ ミュニ ケーシ ョン施 策の 推進	①情報アクセシビリティの充実	障害福祉課	拡		障害福祉課		41		
			シティ・プロモーション課							
		②音声テープなどによる情報提供	シティ・プロモーション課					42		
		③手話通訳者の養成・派遣	障害福祉課					43		
		④点訳・音声訳・朗読奉仕員の活用	図書館					44		
		⑤要約筆記者の養成	障害福祉課					45		
		⑥円滑なコミュニケーションのための研修の実施	障害福祉課					46		
		⑦意思疎通手段の充実	新				障害福祉課	47		
⑧手話通訳者の設置	新				障害福祉課	48				

	基本目標 基本施策		施策内容	新規・ 拡充	施策 評価	担当部署	自己 評価	事業 コード					
	評価	施策(中柱) 評価											
2 地域生活を 充実し、社会参 加を支援する	(4)社会 参加の支 援	①外出の 支援	①移動支援事業等の利用促進			障害福祉課		49					
			②車いすの貸し出し			障害福祉課		50					
			③外出に対する支援			障害福祉課		51					
			④パーキング・パーミット制度の周知啓発	新		障害福祉課		52					
		②スポー ツ、芸術・ 文化活動 の充実			①スポーツ活動の促進			障害福祉課 生涯学習・スポーツ課		53			
					②障害者芸術文化活動の支援	拡		障害福祉課 生涯学習・スポーツ課		54			
③読書環境の整備	拡					図書館		55					
④レクリエーション活動の促進						障害福祉課		56					
⑤生涯学習の推進						生涯学習・スポーツ課		57					
⑥市民農園の利用促進						産業振興課		58					
3 就労を支援 する	(1)就労 の支援	①就労の 場の確保	①啓発活動の実施			障害福祉課		59					
			②障害のある人の雇用の促進			障害福祉課 産業振興課 職員課		60					
		②就労の 促進と安 定			①相談窓口の整備			障害福祉課 産業振興課		61			
					②障害者就労支援センターの活用			障害福祉課		62			
					③就職支度金の支給			障害福祉課		63			
					④就労選択支援の実施	新		障害福祉課		64			
					⑤就労移行支援の実施			障害福祉課		65			
					⑥就労定着支援の実施			障害福祉課		66			
					⑦就労継続支援の実施			障害福祉課		67			
		①療育の 充実			①親子グループ指導の実施			健康づくり課		68			
					②療育学級の実施			健康づくり課		69			
					③保育体制の充実			保育課		70			
					④保育園における受け入れ体制の整備及び促進			保育課		71			
⑤放課後児童クラブへの支援						保育課		72					
⑥児童発達支援事業所等への支援	新					障害福祉課		73					
②教育の 充実			①特別支援教育の充実			教育指導課		74					
			②就学相談の充実			教育指導課		75					
			③通常学級に在籍している子どもの支援			教育指導課		76					
			④医療的ケア児への支援	新		教育指導課		77					
③福祉教 育の充実			①交流及び共同学習の推進			教育指導課		78					
			②交流保育の推進			保育課		79					
5 安心・安全 な暮らしをつ くる	(1) 福 祉のまち づくりの 推進	①総合的 なまちづ くりの推 進						③障害のある人を理解する学校教育の充実			教育指導課		80
								①歩道の整備			まちづくり推進課		83
								②交通安全施設の整備			道路整備課		84
								③路上放置物等障害物の解消			まちづくり推進課		85
								④交通安全運動の実施			まちづくり推進課		86
								⑤市の公共施設のバリアフリー化			財産管理課		87
		⑥駅などの公共的施設等のバリアフリー化の促進			まちづくり推進課		88						
		⑦小・中学校におけるバリアフリー化			教育総務課		89						
		⑧公園の整備			みどり公園課		90						
		①保健 サービス の充実			①健康診査の充実			健康づくり課		91			
					②健康相談の充実			健康づくり課		92			
					③訪問指導の実施			健康づくり課		93			
					④発達発達相談の実施			健康づくり課		94			
⑤医療的ケア児コーディネーターの活用	新					障害福祉課		95					
②医療 サービス の充実			①地域医療体制の充実			健康づくり課		96					
			②医療関連サービスに係る経済的支援			障害福祉課		97					
(3)安心 な暮らし の確保								①防災意識の啓発			危機管理室		98
								②災害時における障害のある人への支援の充実	拡		危機管理室 障害福祉課		99
								③近隣市等との連携			危機管理室		100
								④ボランティアの確保			危機管理室		101
								⑤地域ぐるみの協体制の整備			危機管理室		102
								⑥防犯環境の整備			危機管理室		103

令和6年度

資料2-2

第6次朝霞市障害者プラン 総括評価シート

B票

基本目標

1 共生社会の実現を目指す

委員会評価

B（委員の評価の平均値を記載）

委員会コメント

個別コメント

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	1	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(1)相互理解の推進					
	施策(中柱)	①啓発活動の推進					
	施策内容	①広報紙、ガイドブック等を活用しての啓発					
	事業概要	「広報あさか」などの広報紙の発行を通じて、最新の福祉情報や法改正をはじめとする各種情報の提供、障害のある人が地域で活動する記事の掲載などによる啓発・広報活動により、障害のある人への理解の促進を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	「広報あさか」などへの記事掲載等を通じ、障害のある人への理解の促進を図るとともに、啓発・広報の充実に努める。また、福祉ガイドブックの内容について更新を行い、福祉情報について最新の情報を提供するとともに、朝霞駅南口の電光掲示板を使い、市役所ロビーでの販売会、障害者週間やスポーツ大会などの周知を行う。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
「広報あさか」における「わたしたちができること～障害者差別解消法～」の掲載回数(回)	目標値	12	12	12	12	12	12
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	2	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(1)相互理解の推進					
	施策(中柱)	①啓発活動の推進					
	施策内容	②市ホームページ等の活用					
	事業概要	インターネットは情報の入手手段のひとつとして重要な役割を担っていることから、情報提供手段として市ホームページやSNS、メール配信サービスの活用を図ります。また、視覚障害のある人への対応として、情報へのアクセシビリティの向上に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	市ホームページやSNS等を通じて、障害のある人への理解の促進を図るとともに、啓発・広報の充実に努める。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
ホームページ「お知らせ」の情報更新回数(回)	目標値	12	12	12	12	12	12
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	2	部名	市長公室	課・所・室名	シティ・プロモーション課	係名	広報係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(1)相互理解の推進					
	施策(中柱)	①啓発活動の推進					
	施策内容	②市ホームページ等の活用					
	事業概要	インターネットは情報の入手手段のひとつとして重要な役割を担っていることから、情報提供手段として市ホームページやSNS、メール配信サービスの活用を図ります。また、視覚障害のある人への対応として、情報へのアクセシビリティの向上に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	市政情報について、わかりやすい表現を用いて伝わりやすい情報発信を行う。市ホームページでは、各課から更新されるページがアクセシビリティに配慮しているか等の確認を行う。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
ホームページ更新回数(回)	目標値	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	3	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(1)相互理解の推進					
	施策(中柱)	①啓発活動の推進					
	施策内容	③「障害者週間」等のイベントの開催					
	事業概要	障害のある人への理解を深めるため、障害者週間をはじめとして、市内で開催される各種イベントなどを通じて啓発事業を推進します。 その一環として、市役所や市関連施設において、障害のある人が作成した作品を展示販売する場の提供など、障害のある人の活動への積極的な支援を行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者週間(12/2～12/10)に啓発事業を実施(障害福祉施設等で創作している作品等の展示会実施)。 ・市役所1階市民ホールにおいて、障害福祉施設自主製作品展示販売会を実施。 						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
障害に関する啓発・広報活動件数(件)	目標値	80	80	80	80	80	80
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	4	部名	生涯学習部	課・所・室名	生涯学習・スポーツ課	係名	生涯学習係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(1)相互理解の推進					
	施策(中柱)	②障害のある人等への理解の促進					
	施策内容	①障害のある人を理解する社会教育の充実					
	事業概要	障害や障害のある人に対する市民の理解を深めるために、障害福祉に関する講座や講演会の開催などを積極的に支援します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	社会教育を通じ、障害のある方等の人権課題について周知・啓発に努め、講師派遣のほか、学習情報の提供を行う。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
人権DVD等貸出件数(件)	目標値	35	35	35	35	35	35
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	5	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(1)相互理解の推進					
	施策(中柱)	②障害のある人等への理解の促進					
	施策内容	②精神障害のある人(発達障害等を含む)への理解の促進					
	事業概要	発達障害・高次脳機能障害・若年性認知症等を含む精神障害は、周りから見てわかりにくい、十分な理解を得にくい現状があります。精神疾患は誰でも発症する可能性のある病気であり、病気の結果生じた社会生活や日常生活のしづらさ、生きづらさがあることを理解し対応できるよう、啓発を図ります。 また、行政や民間の相談窓口従事者を対象とした講演会や研修を充実し、資質の向上を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	精神障害のある人へ相談援助を行う従事者向けの研修会(講演会含む)を行う。 障害者団体が開催する相談会の支援や周知を行う。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
①相談窓口従事者を対象とした講演会の実施回数/ ②障害者団体が開催する相談会の実施回数	目標値	①1 ②3	①1 ②3	①1 ②3	①1 ②3	①1 ②3	①1 ②3
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	6	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(1)相互理解の推進					
	施策(中柱)	②障害のある人等への理解の促進					
	施策内容	③難病患者への理解の促進					
	事業概要	難病患者の方については、外見からは症状がはっきりわからないケースもあり、病気に対する周囲の理解が得られないことも多くあります。 また、特有の症状があり、特別の生活用具を必要とする人もいます。このような難病患者の置かれた状況に対する市民の理解を広めるための周知に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・広報などを通じて、難病患者に対する障害福祉サービスや医療費制度、見舞金について周知を行う。 ・年額20,000円の難病見舞金の支給。 						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
難病患者見舞金支給件数(件)	目標値	850	850	850	850	850	850
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	9	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(1)相互理解の推進					
	施策(中柱)	③障害者団体の育成・交流促進					
	施策内容	①障害者団体等への支援					
	事業概要	障害のある人の社会参加を促進するため、団体の育成や障害福祉の向上を目指した活動や地域福祉活動等の事業に対して補助金を交付し、障害者団体に対する支援を行います。 また、障害者団体による活動への支援や助言を行うとともに、団体間の連携強化、ネットワークづくりを促進します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	市内の障害者団体に対し、補助金を交付し、活動を支援する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
補助金交付対象団体数	目標値	4	4	4	4	4	4
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	10	部名	福祉部	課・所・室名	福祉相談課	係名	地域福祉係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(1)相互理解の推進					
	施策(中柱)	③障害者団体の育成・交流促進					
	施策内容	②交流の場の確保					
	事業概要	障害のある人とない人との相互の交流を促進するため、総合福祉センターの交流スペース、その他公共施設の利用を促進します。 また、市や関係機関が開催する各種イベントへの障害者団体の参加促進などにより、障害のある人とない人が広く交流できる場の確保に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	<R6・2024年度> 「はあとびあふれあい祭り」などのイベント開催支援を行う。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
イベント開催支援	目標値	実施	実施	実施	実施	実施	実施
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	11	部名	生涯学習部	課・所・室名	生涯学習・スポーツ課	係名	生涯学習係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(2)差別解消の推進					
	施策(中柱)	①差別解消の推進					
	施策内容	①人権問題講演会等の実施					
	事業概要	差別のない明るい社会の実現を目指し、人権問題についての理解を広めるため、市民を対象とした講演会や講座を開催します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	障害のある方に関する多様な人権課題について学習できるよう、テーマの設定や講師の選定に一層の工夫を図るほか、聴覚障害のある方が参加いただける、手話通訳や要約筆記を配した講演会の開催を行う。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
人権教育研修会等参加者数(人)	目標値	630	630	630	630	630	630
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	12	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(2)差別解消の推進					
	施策(中柱)	①差別解消の推進					
	施策内容	②差別解消に関する研修の実施					
	事業概要	障害者差別解消法に基づき、障害を理由とした差別の解消を推進することを目的として、不当な差別的取り扱いの禁止と合理的配慮の提供のため、市職員等に対し研修を実施します。 また、県や近隣市と連携して事業者に向けた研修を実施し、障害者差別解消法の啓発に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	差別解消法の職員研修を実施する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
職員研修の参加人数(人)	目標値	200	200	200	200	200	200
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	13	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(2)差別解消の推進					
	施策(中柱)	①差別解消の推進					
	施策内容	③相談、通報体制の充実					
	事業概要	相談窓口の周知を行うとともに、障害者の立場に寄り添った相談支援を行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	ホームページなどで障害者差別に関する相談窓口を周知し、相談しやすい体制を整える。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
相談件数(件)	目標値	2	2	2	2	2	2
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	14	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(3)権利擁護の取組の充実					
	施策(中柱)	①権利擁護の支援					
	施策内容	①成年後見制度の周知と利用支援					
	事業概要	障害のある人の権利擁護や権利行使の援助などを支援するため、国や県と連携し、成年後見制度の普及と利用促進を図ります。 また、低所得者などを対象に成年後見人の報酬の一部を支援する成年後見制度利用支援事業の推進に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	身寄りのない障害のある方については成年後見の市長申立てを行うとともに、成年後見人の報酬の一部を支援する。成年後見制度利用給付金の支払を行う。						
指標名		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
成年後見制度利用給付金支払者数(人)	目標値	4	5	5	6	6	7
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	15	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(3)権利擁護の取組の充実					
	施策(中柱)	①権利擁護の支援					
	施策内容	②権利擁護の促進					
	事業概要	市においては、障害のある人の生活設計や生活上の諸問題についての相談などを充実し、親亡き後の不安解消や権利が守られるよう、弁護士など専門家との連携を図るとともに、社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会が設置している権利擁護センターの利用を促進します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	はあとびあ障害者相談支援センター等を活用し、諸問題に対する相談や研修を実施する。また、権利擁護センターやその他の相談窓口と連携し相談支援体制を確保する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
はあとびあ障害者相談支援センターにおける外部向け研修の実施(件)	目標値	1	1	1	1	1	1
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	16	部名	福祉部	課・所・室名	福祉相談課	係名	福祉相談係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(3)権利擁護の取組の充実					
	施策(中柱)	①権利擁護の支援					
	施策内容	③成年後見制度の相談窓口の設置					
	事業概要	成年後見制度に関する相談窓口として成年後見センターを設置します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	成年後見制度の案内や利用に関する相談を通して、成年後見制度の普及啓発に努めます。専門職への相談が必要な場合には、弁護士・司法書士・社会福祉士へ相談できる体制を整備し、適切な制度利用に繋がります。また、成年後見制度利用促進計画を定め、誰もが制度を理解し利用促進に繋がる整備体制に努めます。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
成年後見に係る相談件数(件)	目標値	40	40	40	40	40	40
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。						

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	17	部名	福祉部	課・所・室名	福祉相談課	係名	福祉相談係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(3)権利擁護の取組の充実					
	施策(中柱)	①権利擁護の支援					
	施策内容	④法人後見制度の実施					
	事業概要	朝霞市社会福祉協議会と連携し、法人後見制度の実施に向けて検討を進めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	令和7年1月から朝霞市社会福祉協議会を実施主体として法人後見事業を開始することに伴い、運営委員会の設置や運営、市民後見の検討等、事業の実施体制及び安定した受任体制を整備できるよう、朝霞市社会福祉協議会と連携を図ります。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
法人後見事業運営委員会出席回数(回)	目標値	5	6	7	8	9	10
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	18	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(3)権利擁護の取組の充実					
	施策(中柱)	②虐待防止の推進					
	施策内容	①虐待に関する意識の啓発による虐待の未然防止					
	事業概要	家庭や教育機関、就業先での虐待防止のために、障害のある人への虐待に関する情報提供を通じた啓発により、虐待の未然防止に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	障害者虐待防止センターの業務内容(虐待を受けた又は見聞きした場合の通報・相談先であることや障害のある人の養護者の負担軽減、虐待に該当する行為等)を広報、ホームページ等で周知する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
障害者虐待防止センター事業の広報への掲載回数(回)	目標値	3	3	3	3	3	3
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	19	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(3)権利擁護の取組の充実					
	施策(中柱)	②虐待防止の推進					
	施策内容	②虐待の未然防止・早期発見のための地域連携					
	事業概要	障害のある子どもを含め、障害のある人への虐待の未然防止に向けた相談体制の充実を図るとともに、早期発見に向けて地域関係者との連携づくりに努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	障害福祉課内設置の障害者虐待防止センターの他、はあとびあ障害者相談支援センター(指定管理)において、障害のある人の相談支援を実施し、相談体制の充実を図るとともに地域の関係機関との連携に努める。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
障害者虐待防止センターへの相談内容・件数の報告回数(回)	目標値	12	12	12	12	12	12
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	19	部名	こども・健康部	課・所・室名	こども未来課	係名	こども相談係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(3)権利擁護の取組の充実					
	施策(中柱)	②虐待防止の推進					
	施策内容	②虐待の未然防止・早期発見のための地域連携					
	事業概要	障害のある子どもを含め、障害のある人への虐待の未然防止に向けた相談体制の充実を図るとともに、早期発見に向けて地域関係者との連携づくりに努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童対策地域協議会における定期的な会議の開催 ・関係機関と連携を図り児童相談の実施 ・TwitterやFacebookなどのSNSを活用した情報発信 ・小中学生向け児童虐待に関する啓発物配布 ・児童虐待防止推進月間(11月1日～11月30日)に啓発活動(懸垂幕や横断幕の掲示、パネル展示、学校配信メール、市民配信メールの活用)の実施、市民向けに児童虐待防止セミナー開催 						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
要保護児童対策地域協議会の実施回数(代表者会議、実務者会議)(回)	目標値	7	7	7	7	7	7
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		<p>A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。</p>					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	20	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	1 共生社会の実現を目指す					
	基本施策(大柱)	(3)権利擁護の取組の充実					
	施策(中柱)	②虐待防止の推進					
	施策内容	③障害者虐待防止センターの周知及び機能の充実					
	事業概要	障害者虐待防止センターの認知度を高めるために市ホームページやSNS、チラシ作成など周知に力を入れるとともに、障害のある人への虐待を防止するため、家族、事業者、教育関係者などの抱える問題や課題の解決に向けた相談体制の構築に努め、虐待の防止及び対応に対する機能の充実を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者虐待防止センターの業務内容を広報、福祉ガイドブック、ホームページにより周知する。 ・関係機関との連携を取り合い、虐待の未然防止を図る。 						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
虐待防止に関する研修への参加回数(回)	目標値	3	3	3	3	3	3
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		<p>A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。</p>					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	21	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	①相談支援体制の整備					
	施策内容	①相談支援体制の整備					
	事業概要	相談支援員の増員を図るほか、基幹相談支援センターを設置し、相談支援事業者への専門的な指導、助言、人材育成の充実を図ります。 また、相談支援ネットワークの形成を図り、相談者一人一人の状況に応じた相談支援を行うようにします。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	基幹相談支援センターを設置し、相談支援体制の強化、質の向上及び人材育成の充実に向けて、特定相談支援事業所等へ訪問等による専門的な指導・助言を行う。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
相談支援事業所に対する訪問等による専門的な指導・助言件数	目標値	6	12	12	12	12	12
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	22	部名	市民環境部	課・所・室名	地域づくり支援課	係名	市民生活・相談係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	①相談支援体制の整備					
	施策内容	②相談窓口の充実					
	事業概要	民生委員児童委員が行う相談活動をはじめとして、行政相談や法律相談、人権相談、DV相談、女性総合相談、消費生活相談など、身近な相談体制の充実を図ります。 また、相談内容の多様化に対応するため、重層的支援体制の整備を検討します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・法律相談、行政相談、消費生活相談を実施する。 ・庁内の相談窓口間の連携と相談機能強化のため「朝霞市相談事業連絡会」を実施する。 						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
消費生活相談件数(件)	目標値	1,020	1,070	1,070	1,070	1,070	1,070
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	22	部名	こども・健康部	課・所・室名	健康づくり課	係名	保健係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	①相談支援体制の整備					
	施策内容	②相談窓口の充実					
	事業概要	民生委員児童委員が行う相談活動をはじめとして、行政相談や法律相談、人権相談、DV相談、女性総合相談、消費生活相談など、身近な相談体制の充実を図ります。 また、相談内容の多様化に対応するため、重層的支援体制の整備を検討します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	発育発達相談(身体、精神、心理)・精神保健福祉相談(こころの健康相談)、精神保健事例検討会を実施する						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
精神保健事例検討会 実施回数(回)	目標値	9	9	9	9	9	9
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	22	部名	福祉部	課・所・室名	福祉相談課	係名	福祉相談係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	①相談支援体制の整備					
	施策内容	②相談窓口の充実					
	事業概要	民生委員児童委員が行う相談活動をはじめとして、行政相談や法律相談、人権相談、DV相談、女性総合相談、消費生活相談など、身近な相談体制の充実を図ります。 また、相談内容の多様化に対応するため、重層的支援体制の整備を検討します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	福祉の総合相談を通して、相談者のお困りごとを整理して支援を検討し、多様化する相談に対応します。また、関係機関と情報共有や協議を行いながら重層的支援体制の整備を進めます。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
相談延べ件数(件)	目標値	200	200	200	200	200	200
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	22	部名	総務部	課・所・室名	人権庶務課	係名	人権庶務係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	①相談支援体制の整備					
	施策内容	②相談窓口の充実					
	事業概要	民生委員児童委員が行う相談活動をはじめとして、行政相談や法律相談、人権相談、DV相談、女性総合相談、消費生活相談など、身近な相談体制の充実を図ります。 また、相談内容の多様化に対応するため、重層的支援体制の整備を検討します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	人権擁護委員と連携しながら、毎月第1月曜日(祝日の場合は翌週の月曜日)の午後1時から午後4時まで人権相談を実施し、市民の基本的な人権の擁護に務めるとともに、人権尊重意識の向上を図る。 また、6月1日が「人権擁護委員の日」であることから、6月は人権相談を午前10時から午後3時まで実施する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
人権相談実施回数(回)	目標値	12	12	12	12	12	12
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。						

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	22	部名	総務部	課・所・室名	人権庶務課	係名	男女平等推進係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	①相談支援体制の整備					
	施策内容	②相談窓口の充実					
	事業概要	民生委員児童委員が行う相談活動をはじめとして、行政相談や法律相談、人権相談、DV相談、女性総合相談、消費生活相談など、身近な相談体制の充実を図ります。 また、相談内容の多様化に対応するため、重層的支援体制の整備を検討します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	・DV相談を実施する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
DV専門相談開所日数(日)	目標値	206	205	204	206	205	205
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	22	部名	総務部	課・所・室名	人権庶務課	係名	男女平等推進係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	①相談支援体制の整備					
	施策内容	②相談窓口の充実					
	事業概要	民生委員児童委員が行う相談活動をはじめとして、行政相談や法律相談、人権相談、DV相談、女性総合相談、消費生活相談など、身近な相談体制の充実を図ります。 また、相談内容の多様化に対応するため、重層的支援体制の整備を検討します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	・毎週木曜日に女性総合相談を実施する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
女性総合相談開催日数(日)	目標値	51	51	51	51	52	52
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	23	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	①相談支援体制の整備					
	施策内容	③計画相談の充実					
	事業概要	障害児・者及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供や助言等を行い、障害児・者の自立した生活を支えます。また、課題の解決や適切なサービス利用に向けて、基幹相談支援センターの設置により、相談支援事業所のスキルアップを図ることで、きめ細かいサービス等利用計画の作成を促進します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	基幹相談支援センターを設置し、市内特定相談支援事業所等に対して、事例検討会やサービス等利用計画、モニタリングの作成の見直し等を行い、研修の案内や情報共有する機会を設け質の向上を目指す。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
支給決定における相談支援事業所の計画導入率(%)	目標値	100	100	100	100	100	100
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	24	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	①相談支援体制の整備					
	施策内容	④精神保健福祉相談の充実					
	事業概要	精神科医、精神保健福祉士などによる精神障害のある人の専門相談の充実を図るとともに、地域生活における医療・生活面に係る支援体制の整備に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	精神保健福祉士による専門相談を月2回実施するとともに、広く市民に利用してもらえるように周知に努める。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
精神保健福祉士による専門相談件数(件)	目標値	24	24	24	24	24	24
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	24	部名	こども・健康部	課・所・室名	健康づくり課	係名	保健係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	①相談支援体制の整備					
	施策内容	④精神保健福祉相談の充実					
	事業概要	精神科医、精神保健福祉士などによる精神障害のある人の専門相談の充実を図るとともに、地域生活における医療・生活面に係る支援体制の整備に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	精神面の健康に不安や障害がある本人、家族等からの相談に応じ、助言指導を行っている。 ・個別相談(面接・電話・訪問)の実施。保健師が随時対応。 ・精神保健福祉相談の実施。予約制による精神科医師・精神保健福祉士による専門相談。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
精神保健福祉相談実施回数(回)	目標値	12	12	12	12	12	12
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。						

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	25	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	①相談支援体制の整備					
	施策内容	⑤発達障害のある子どもの相談の充実					
	事業概要	児童発達支援センターの機能強化により地域における障害児支援の質の向上、インクルージョンの推進を図ります。 また、育み支援バーチャルセンター事業として、小児神経科医、臨床心理士などの協力を得て、発達障害のある子どもの専門相談の充実を図るとともに、保育園、幼稚園、小・中学校等への巡回相談を実施するなど、関係機関との連携を強化して、支援を充実します。 さらに、子ども相談室において「発達に関する相談」を実施します。子どもの実態を踏まえながら必要に応じて発達検査も実施し、相談体制の充実を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	児童発達支援センターに朝霞市障害児等療育支援事業を委託し、地域の障害児通所支援事業所へのスーパーバイズを行う。また、保育園、学童クラブ等への訪問等によるインクルージョンの推進を図り、発達の偏り等が気になる家庭への相談対応も適宜行う。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
保育園、学童クラブ等への巡回相談の実施回数	目標値	22	22	22	22	22	22
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	25	部名	学校教育部	課・所・室名	教育指導課	係名	-
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	①相談支援体制の整備					
	施策内容	⑤発達障害のある子どもの相談の充実					
	事業概要	児童発達支援センターの機能強化により地域における障害児支援の質の向上、インクルージョンの推進を図ります。また、育み支援バーチャルセンター事業として、小児神経科医、臨床心理士などの協力を得て、発達障害のある子どもの専門相談の充実を図るとともに、保育園、幼稚園、小・中学校等への巡回相談を実施するなど、関係機関との連携を強化して、支援を充実します。さらに、子ども相談室において「発達に関する相談」を実施します。子どもの実態を踏まえながら必要に応じて発達検査も実施し、相談体制の充実を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	・ 児童生徒の学校での状況から学校に希望をとり、巡回相談が必要な児童生徒を対象に実施する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
小中学校への巡回相談実施率(%)	目標値	100	100	100	100	100	100
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	25	部名	こども・健康部	課・所・室名	健康づくり課	係名	保健係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	①相談支援体制の整備					
	施策内容	⑤発達障害のある子どもの相談の充実					
	事業概要	児童発達支援センターの機能強化により地域における障害児支援の質の向上、インクルージョンの推進を図ります。また、育み支援バーチャルセンター事業として、小児神経科医、臨床心理士などの協力を得て、発達障害のある子どもの専門相談の充実を図るとともに、保育園、幼稚園、小・中学校等への巡回相談を実施するなど、関係機関との連携を強化して、支援を充実します。さらに、子ども相談室において「発達に関する相談」を実施します。子どもの実態を踏まえながら必要に応じて発達検査も実施し、相談体制の充実を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	①相談業務(巡回相談)・・・保育園・幼稚園・小中学校へ心理職等の専門スタッフ及び地域スタッフが出向き、関係機関職員の相談に応じる。 ②相談業務(発育発達相談)・・・小児神経科医・心理職等の専門スタッフが発達障害や精神発達に関して、来所での個別相談に応じる。 ③巡回相談報告会・・・保育園、小中学校ごとに巡回相談等の報告会を行う。 ④発達障害児者支援体制整備連絡会議・・・健康づくり課、こども未来課、保育課、教育指導課、障害福祉課、朝霞保健所、みづばすみれ学園等関係機関による、本事業についての協議 ⑤研修会						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
巡回相談実施回数(回) (幼稚園)	目標値	16	16	16	16	16	16
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。						

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	26	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	②福祉基盤の充実					
	施策内容	①サービス提供者間の連携					
	事業概要	適切なサービス提供ができるよう、サービス提供者間の連携を密にします。 また、障害者自立支援協議会の活性化により、事業者間の交流を促し、連携強化を図りやすくなるようにします。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	障害福祉サービスを提供する事業所同士が、連携できるよう、相談支援専門員が中心となってマネジメントを行う。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
特定相談支援事業所連絡会の開催回数(回)	目標値	6	6	6	6	6	6
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	27	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	②福祉基盤の充実					
	施策内容	②福祉人材の確保・育成					
	事業概要	障害福祉サービス充実のため、保健師や社会福祉士など専門知識や資格を有する人材の確保に努めるとともに、障害福祉サービス事業者などを通じて、人材の確保・育成を図ります。 また、障害や病気の経験があり、利用者と同じ目線に立って相談・助言等を行うピアサポーターの確保・育成も図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	専門職員の効果的な配置や人材確保・育成について、専門研修等への積極的な参加を行う。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
①専門職員1人あたりの 専門研修への参加回数 (回)	目標値	3	3	3	3	3	3
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価	障害福祉課においては、ケースワーカーに保健師2名、社会福祉士1名を配置し、1人当たり平均年3回の専門研修に参加し、専門職の質の向上に努めている。						
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	27	部名	総務部	課・所・室名	職員課	係名	人事研修係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	②福祉基盤の充実					
	施策内容	②福祉人材の確保・育成					
	事業概要	障害福祉サービス充実のため、保健師や社会福祉士など専門知識や資格を有する人材の確保に努めるとともに、障害福祉サービス事業者などを通じて、人材の確保・育成を図ります。 また、障害や病気の経験があり、利用者と同じ目線に立って相談・助言等を行うピアサポーターの確保・育成も図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	福祉部門に保健師や社会福祉士などの専門職を配置する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
福祉部門(健康づくり課を除く)への保健師、社会福祉士の配置人数(6課)(人)	目標値	15	15	15	15	15	15
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	27	部名	福祉部	課・所・室名	長寿はつらつ課	係名	地域包括ケア推進係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	②福祉基盤の充実					
	施策内容	②福祉人材の確保・育成					
	事業概要	障害福祉サービス充実のため、保健師や社会福祉士など専門知識や資格を有する人材の確保に努めるとともに、障害福祉サービス事業者などを通じて、人材の確保・育成を図ります。 また、障害や病気の経験があり、利用者と同じ目線に立って相談・助言等を行うピアサポーターの確保・育成も図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	共生社会の実現のため、総合相談支援の充実を図るとともに、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所を対象に研修会及び多職種参加による地域ケア会議を実施する。						
指標名		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
専門職の配置人数	目標値	24	24	24	27	27	27
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	27	部名	こども・健康部	課・所・室名	健康づくり課	係名	保健係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	②福祉基盤の充実					
	施策内容	②福祉人材の確保・育成					
	事業概要	障害福祉サービス充実のため、保健師や社会福祉士など専門知識や資格を有する人材の確保に努めるとともに、障害福祉サービス事業者などを通じて、人材の確保・育成を図ります。 また、障害や病気の経験があり、利用者と同じ目線に立って相談・助言等を行うピアサポーターの確保・育成も図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	小児神経科医(発育発達相談) 精神科医師(精神保健福祉相談・教育) 心理士(発育発達相談) 保健師(健診、健康相談、訪問指導等、健康教育)						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
巡回相談実施回数(回) (保・幼・小中)	目標値	106	106	106	106	106	106
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	28	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	②福祉基盤の充実					
	施策内容	③障害のある人の家族に対する支援					
	事業概要	障害のある人のいる家庭では、介助者の高齢化や18歳未満の子どもが介護を担っているヤングケアラーの問題など、介護の状況が複合化・複雑化しています。 そこで、福祉サービスの提供に加えて、NPO法人やボランティアによる障害のある人を支える家族に対する支援の充実を図り、障害のある人に対する虐待の防止に努めるとともに、障害のある人の家庭の生活環境の向上を図ります。 また、障害のある人の家族会などの活動支援の充実や日常の子育ての困りごとを解消し、子どもの発達促進や行動改善を目的とした保護者向けの心理教育「ペアレントトレーニング」の普及を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	相談支援事業所等の活用につなげる関わりをすすめる。障害のある人の家族会のニーズの把握をする。 発達障害に関する様々な問題に関して、ペアレントトレーニングやペアレントプログラム等を活用し、発達障害者等及びその家族等に必要な支援や助言を行う。						
指標名		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
ペアレントトレーニングやペアレントプログラム等の支援プログラム等の受講者数	目標値	25	25	25	25	25	25
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	28	部名	こども・健康部	課・所・室名	健康づくり課	係名	保健係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	②福祉基盤の充実					
	施策内容	③障害のある人の家族に対する支援					
	事業概要	障害のある人のいる家庭では、介助者の高齢化や18歳未満の子どもが介護を担っているヤングケアラーの問題など、介護の状況が複合化・複雑化しています。 そこで、福祉サービスの提供に加えて、NPO法人やボランティアによる障害のある人を支える家族に対する支援の充実を図り、障害のある人に対する虐待の防止に努めるとともに、障害のある人の家庭の生活環境の向上を図ります。 また、障害のある人の家族会などの活動支援の充実や日常の子育ての困りごとを解消し、子どもの発達促進や行動改善を目的とした保護者向けの心理教育「ペアレントトレーニング」の普及を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	・保健師による随時の個別相談(電話、面接、訪問等)を実施している。 ・親子グループ指導による保護者への支援の実施。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
親子グループ実施回数(回)	目標値	48	48	48	48	48	48
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。						

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	29	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	②福祉基盤の充実					
	施策内容	④精神保健福祉に関する連絡調整会議の開催					
	事業概要	精神障害のある人が地域の中で安心して暮らせる地域づくりを目指し、保健と福祉の連絡調整を図るため、会議を開催します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	障害者自立支援協議会専門部会「精神包括ケア部会」を実施						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
精神保健福祉に関する連絡調整会議の開催回数(回)	目標値	2	2	2	2	2	2
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	30	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	③障害福祉サービス等の充実					
	施策内容	①障害福祉サービスの充実					
	事業概要	障害者総合支援法等による総合的な自立支援システムづくりを推進し、各種障害福祉サービス等の充実を図ります。また、事業者からの開設相談等の機会をとらえ、市の課題や障害福祉計画に基づく助言を行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	相談・各種申請があった場合、利用希望者に対して計画相談支援の導入を案内する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
サービス利用における計画相談導入率(%)	目標値	100	100	100	100	100	100
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	31	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	③障害福祉サービス等の充実					
	施策内容	②地域生活支援事業の充実					
	事業概要	障害者総合支援法では、市町村が地域で生活する障害のある人のニーズを踏まえ、地域の実情に応じて柔軟に実施する事業として、地域生活支援事業を位置付けています。「親亡き後」に備えるとともに、地域で生活する障害のある人の自立した日常生活や社会生活の充実に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	【必須事業】理解促進・啓発事業／自発的活動支援事業／相談支援事業／成年後見制度支援事業／成年後見制度法人後見支援事業／意思疎通支援事業／日常生活用具給付等事業／手話通訳者等養成事業／移動支援事業／地域活動支援センター機能強化事業 【任意事業】日常生活支援／社会参加支援／権利擁護支援／就業・就労支援／朝霞市独自事業 【障害支援区分認定等事務】						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
成年後見制度市長申立者数(人)	目標値	2	2	2	2	2	2
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	32	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	③障害福祉サービス等の充実					
	施策内容	③意思決定支援の充実					
	事業概要	サービスの提供にあたっては、本人の意思が反映された生活を送ることができるように、厚生労働省のガイドラインに基づき、意思決定支援の適切な実施を推進します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	日常生活・社会生活において、可能な限り本人が意思決定できるよう支援する。サービス担当者会議や個別支援会議を実施し、サービス等利用計画・個別支援計画に反映させる。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
サービス利用における計画相談導入率(%)	目標値	100	100	100	100	100	100
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	33	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	③障害福祉サービス等の充実					
	施策内容	④経済的な支援					
	事業概要	障害のある人やその家族に対し、日常生活支援、社会参加支援サービスの提供のほか、各種手当などの支給により経済的な支援を行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	制度の周知と適正な運営により、経済的なサポートを行う。 ・特別児童扶養手当 ・特別障害者手当 ・障害児福祉手当 ・在宅重度心身障害者手当 ・難病患者見舞金の支給など						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
在宅重度心身障害者手当 延べ支給件数(件)	目標値	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	34	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	③障害福祉サービス等の充実					
	施策内容	⑤生活基盤の支援					
	事業概要	地域での生活の基盤となる地域活動支援センターや生活ホームへの運営支援、グループホームの入所者に係る支援として、家賃の一部を補助する特定障害者特別給付費の支給を行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	市内の生活ホーム事業者に対し、月12万円の家賃の補助を行う。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
生活ホームの実利用者数(人)	目標値	4	4	4	4	4	4
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	35	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	③障害福祉サービス等の充実					
	施策内容	⑥緊急時の支援					
	事業概要	災害などの緊急時に援護を必要とする人への迅速な支援を図るため、避難行動要支援者台帳への登録、普及促進に努めます。 また、アプリを使用した「ネット119」や「FAX119」などの普及を図るとともに、手話通訳者の緊急時派遣の実施などにより、緊急時の支援体制の充実を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	避難行動要支援者台帳について、積極的な啓発等を行うことにより、登録者の増加の促進に努め、アプリを使用した「ネット119」、や「FAX119」などについて、申請者の増加の促進に努め、緊急時の支援体制の充実を図る。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
避難行動要支援者台帳の登録者数(人)	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	35	部名	福祉部	課・所・室名	長寿はつらつ課	係名	高齢者支援係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	③障害福祉サービス等の充実					
	施策内容	⑥緊急時の支援					
	事業概要	災害などの緊急時に援護を必要とする人への迅速な支援を図るため、避難行動要支援者台帳への登録、普及促進に努めます。 また、アプリを使用した「ネット119」や「FAX119」などの普及を図るとともに、手話通訳者の緊急時派遣の実施などにより、緊急時の支援体制の充実を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	災害時に自ら避難をすることが困難な方や正しい判断をすることが難しく手助けが必要な障害者や高齢者等に対して、発災時に適切かつ円滑に避難行動の支援を行うために事前に避難行動要支援者台帳への登録及び普及促進を行います。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
避難行動要支援者台帳の登録者数(人)	目標値	4,150	4,300	4,450	4,600	4,750	4,900
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	36	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	③障害福祉サービス等の充実					
	施策内容	⑦介護保険との連携					
	事業概要	高次脳機能障害のある人や若年性認知症の人に対し、介護保険サービスや障害福祉サービス、相談窓口についての情報を提供するとともに、家族に対する相談支援体制の充実を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	利用希望者に対して介護保険・障害福祉の両制度の説明を行い、相談支援専門員やケアマネジャーとも連携をはかり、希望者の障害状況に応じたサービスの提供に努める。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
サービス利用におけるケアプラン導入率(%)	目標値	100	100	100	100	100	100
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	36	部名	福祉部	課・所・室名	長寿はつらつ課	係名	介護保険係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	③障害福祉サービス等の充実					
	施策内容	⑦介護保険との連携					
	事業概要	高次脳機能障害のある人や若年性認知症の人に対し、介護保険サービスや障害福祉サービス、相談窓口についての情報を提供するとともに、家族に対する相談支援体制の充実を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	事業所向けに介護保険サービス及び福祉サービスの集団指導等を実施し、両制度の周知を図る。障害のある高齢者の方など、障害福祉課と連携した個別ケース対応する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
事業者向け集団指導等の開催	目標値	1	1	1	1	1	1
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	37	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	④住まいの支援					
	施策内容	①障害のある人向けの住宅の整備の促進					
	事業概要	障害のある人が共同して生活できる場や障害のある人が自立して生活できる場としての住宅の確保が求められています。住宅の改修に対する理解の促進を図り、障害のある人に配慮した構造や仕様への改修を促進するとともに、ユニバーサルデザインの考えの普及を図ります。 また、住宅改修を促進するため、重度障害者住宅改善費補助や個人住宅リフォーム資金補助金等の経済的支援の活用を促進します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	住まいの確保に対する支援を行うとともに、住宅改善を行い、障害者の日常生活の利便と福祉の増進を図る。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
住宅改善費補助金申請件数(件)	目標値	1	1	1	1	1	1
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	38	部名	都市建設部	課・所・室名	開発建築課	係名	住宅政策係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)地域生活支援の充実					
	施策(中柱)	④住まいの支援					
	施策内容	②居住支援相談事業の実施					
	事業概要	住宅確保要配慮者(低額所得者・被災者・高齢者・障害者・子どもを養育する者・その他住宅の確保に特に配慮を要する者)に対し、社会福祉士による居住支援相談を実施します。 相談内容に応じて、庁内の関係部署や不動産事業者関連団体等につなぎ、住まい探しや入居後の生活支援等を行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	住宅確保要配慮者(低額所得者・被災者・高齢者・障害者・子どもを養育する者・その他住宅の確保に特に配慮を要する者)に対し、公益社団法人 埼玉県社会福祉士会と契約し、所属福祉士による居住支援相談を、月1回(原則毎月第一木曜日)の頻度・1回あたり原則3枠までの受付で実施します。 また、年に1度、土曜日に居住支援相談会と題して最大18枠の相談会も実施します。 相談内容に応じて、庁内の関係部署や不動産事業者関連団体等につなぎ、住まい探しや入居後の生活支援等を行います。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
例月の相談窓口の利用件数(件)	目標値	18	18	18	18	18	18
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価	<p>A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。</p> <p>B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。</p> <p>C 目標・計画どおりに成果があがっている。</p> <p>D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。</p> <p>E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。</p>						

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	39	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(2)日中活動の場の充実					
	施策(中柱)	①日中活動の場の充実					
	施策内容	①施設・病院等から地域への移行の推進					
	事業概要	地域生活支援拠点事業の充実により、障害のある人本人の意向を反映した地域生活への移行を支援します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	地域生活支援拠点事業を活用し、コーディネーターを配置して地域の効果的な支援体制と緊急時の連絡体制の構築を図る。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
地域生活支援拠点におけるコーディネーターの配置人数	目標値	5	6	7	8	9	10
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	40	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(2)日中活動の場の充実					
	施策(中柱)	①日中活動の場の充実					
	施策内容	②地域活動支援センター等への運営支援					
	事業概要	障害のある人の社会参加を促進するため、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等を図るとともに、就労機会の拡大に努める地域活動支援センターなどの運営を支援します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	市内の地域活動支援センターに対し、運営に係る経費を補助し、団体が行う障害者の社会参加促進事業を支援する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
補助金の交付	目標値	実施	実施	実施	実施	実施	実施
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	41	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(3)コミュニケーション支援					
	施策(中柱)	①情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策の推進					
	施策内容	①情報アクセシビリティの充実					
	事業概要	利用者の立場に立ったわかりやすい「広報紙」や「障害福祉ガイドブック」、「ホームページ」などを充実し、相談窓口や障害福祉サービス等の幅広い福祉情報の提供に努め、利用促進を図ります。なお、利用する側に立った効果的な提供方法についても検討します。 また、災害時においても障害のある人に情報が伝達できるよう情報のバリアフリー化を進めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	障害福祉に関する各種お知らせ等をホームページに掲載するとともに、内容更新を行った福祉ガイドブックの内容を掲載する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
市ホームページの公開ページ数(ページ)	目標値	120	125	130	130	130	130
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	41	部名	市長公室	課・所・室名	シティ・プロモーション課	係名	広報係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(3)コミュニケーション支援					
	施策(中柱)	①情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策の推進					
	施策内容	①情報アクセシビリティの充実					
	事業概要	利用者の立場に立ったわかりやすい「広報紙」や「障害福祉ガイドブック」、「ホームページ」などを充実し、相談窓口や障害福祉サービス等の幅広い福祉情報の提供に努め、利用促進を図ります。なお、利用する側に立った効果的な提供方法についても検討します。 また、災害時においても障害のある人に情報が伝達できるよう情報のバリアフリー化を進めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	福祉情報を含めた市政情報を市民へ提供するため、「広報あさか」を月1回発行し、ポスティングにより市内全世帯へ配布する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
広報配布件数(件)	目標値	69,300	69,800	70,000	70,000	70,000	70,000
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価	<p style="background-color: yellow;">A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。</p>						

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	42	部名	市長公室	課・所・室名	シティ・プロモーション課	係名	広報係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(3)コミュニケーション支援					
	施策(中柱)	①情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策の推進					
	施策内容	②音声テープなどによる情報提供					
	事業概要	視覚障害のある人に対し情報提供方法の周知を図り、広報あさかの音声テープ、デージー(デジタル録音図書)形式のCDなどによる情報提供を推進します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	音訳ボランティアグループが録音した「広報あさか」の音声データを市ホームページに掲載する。また、音声CD(デージー形式)を希望する視覚障害のある人に対し、郵送するとともに図書館と北朝霞分館に貸し出し用として備え置く。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
ホームページにおける声の広報掲載数(回)	目標値	12	12	12	12	12	12
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	43	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(3)コミュニケーション支援					
	施策(中柱)	①情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策の推進					
	施策内容	③手話通訳者の養成・派遣					
	事業概要	聴覚障害のある人のコミュニケーションを支援する人材育成のため手話講習会を開催するとともに、手話通訳者派遣制度の充実に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	手話講習。手話通訳者の派遣。手話体験講座の実施。 *いずれも社会福祉協議会へ委託						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
登録手話通訳者数(人)	目標値	9	10	11	12	13	14
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	44	部名	生涯学習部	課・所・室名	図書館	係名	図書館サービス係
掲載内容	基本目標	地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	コミュニケーション支援					
	施策(中柱)	情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策の推進					
	施策内容	点訳・音声訳・朗読奉仕員の活用					
	事業概要	点訳・音声訳・朗読奉仕員を必要に応じて活用し、障害のある人に対して適切な情報提供に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	利用者の申出を受け、図書館または館長が適当と認めた場所において、利用者の希望する資料を朗読者が朗読する。録音資料(広報あさか、社協あさか、コンパス等)を登録者に郵送する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
障害者サービス資料貸出数(点)	目標値	68	68	68	68	68	68
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	45	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(3)コミュニケーション支援					
	施策(中柱)	①情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策の推進					
	施策内容	⑤要約筆記者の養成					
	事業概要	必要に応じて要約筆記に関する講習会を開催し、要約筆記者の養成を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	県主催の講習会の周知や、講演会等で手話通訳者と同様に要約筆記を設置し、その必要性をPRする。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
要約筆記講習会受講者数(人)	目標値	1	1	1	1	1	1
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	46	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(3)コミュニケーション支援					
	施策(中柱)	①情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策の推進					
	施策内容	⑥円滑なコミュニケーションのための研修の実施					
	事業概要	市の職員研修の中に手話講習などを盛り込み、円滑なコミュニケーションを築けるよう職員の意識啓発を行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	「朝霞市日本手話言語条例」に係る職員研修を実施。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
職員研修への参加人数(人)	目標値	200	200	200	200	200	200
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	47	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(3)コミュニケーション支援					
	施策(中柱)	①情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策の推進					
	施策内容	⑦意思疎通手段の充実					
	事業概要	全ての市の窓口で筆談対応を行うとともにコミュニケーション支援ボードを設置、避難所にも筆談ボード及びコミュニケーション支援ボードを設置し、意思疎通手段の充実に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	コミュニケーション支援ボード等の庁内での活用を促進する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
コミュニケーション支援ボード等の利活用の周知	目標値	実施	実施	実施	実施	実施	実施
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	48	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(3)コミュニケーション支援					
	施策(中柱)	①情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策の推進					
	施策内容	⑧手話通訳者の設置					
	事業概要	障害福祉課に手話通訳者を設置、庁内各部署での手話通訳のニーズにスムーズに応える体制整備に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	手話通訳者を設置する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
手話通訳者の設置人数(人)	目標値	2	2	2	2	2	2
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	49	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(4)社会参加の支援					
	施策(中柱)	①外出の支援					
	施策内容	①移動支援事業等の利用促進					
	事業概要	障害等により外出等の移動が困難な方を対象に、適切な障害福祉サービスを案内するとともに、移動支援事業、生活サポート事業を行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	移動支援事業及び生活サポート事業を実施する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
移動支援事業 利用登録者数(人)	目標値	70	70	70	70	70	70
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	50	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(4)社会参加の支援					
	施策(中柱)	①外出の支援					
	施策内容	②車いすの貸し出し					
	事業概要	車いすの貸し出しを行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	車いすが一時的に必要な場合、貸し出しを行う。(期間は原則2週間以内)						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
車いすの貸し出し件数(件)	目標値	30	30	30	30	30	30
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	51	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(4)社会参加の支援					
	施策(中柱)	①外出の支援					
	施策内容	③外出に対する支援					
	事業概要	障害のある人の移動・外出のため、自動車運転免許取得費の補助や自動車改造費の補助、自動車燃料費の補助、福祉タクシー利用券の交付、バス・鉄道共通ICカード補助、駐輪場利用料金の減免、市内循環バス特別乗車証の交付など、経済的な支援を実施します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	自動車運転免許取得費の補助や自動車改造費の補助、自動車燃料費の補助、福祉タクシー利用料金の助成、バス・鉄道共通ICカード補助、駐車場利用料金の減免、市内循環バス特別乗車証の交付						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
自動車燃料費の補助、福祉タクシー利用料金の助成及びバス・鉄道共通ICカード補助の利用登録者数(人)	目標値	2,850	2,850	2,850	2,850	2,850	2,850
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	52	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(4)社会参加の支援					
	施策(中柱)	①外出の支援					
	施策内容	④パーキング・パーミット制度の周知啓発					
	事業概要	障害のある人などに向けた駐車区画の適正利用を図るため、埼玉県思いやり駐車場制度(パーキング・パーミット制度)の周知啓発を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	障害のある人など歩行が困難な方のための駐車区画について、利用証を交付することで、駐車区画の適正利用を推進する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
利用証交付件数(件)	目標値	110	100	90	80	70	60
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	53	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(4)社会参加の支援					
	施策(中柱)	②スポーツ、芸術・文化活動の充実					
	施策内容	①スポーツ活動の促進					
	事業概要	障害のある人と家族がスポーツに親しみ、スポーツを通じた交流を図るため、障害者スポーツ大会などを開催します。また、県が主催する埼玉県障害者スポーツ大会などへの参加を促進し、支援します。さらに、市内で開催される各種スポーツイベントについても、障害のある人の参加ができるように働きかけます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	障害児(者)とその家族等の親睦が深まるとともに、社会参加を促進を図る。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
ふれあいスポーツ大会参加者数(人)	目標値	70	70	70	70	70	70
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	53	部名	生涯学習部	課・所・室名	生涯学習・スポーツ課	係名	スポーツ係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(4)社会参加の支援					
	施策(中柱)	②スポーツ、芸術・文化活動の充実					
	施策内容	①スポーツ活動の促進					
	事業概要	障害のある人と家族がスポーツに親しみ、スポーツを通じた交流を図るため、障害者スポーツ大会などを開催します。また、県が主催する埼玉県障害者スポーツ大会などへの参加を促進し、支援します。さらに、市内で開催される各種スポーツイベントについても、障害のある人の参加ができるように働きかけます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	ウォークラリー大会、市民スポーツ教室、小学生スポーツ教室(ミニテニス教室・なぎなた教室)、市民スポーツ大会及びロードレース大会を開催。 オリパラレガシー事業として、ビームライフル体験会、誰でもOK!記録を破れ(短距離走の記録会)を開催。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
障害のある人でも参加できるスポーツ大会等の(回)	目標値	4	4	4	4	4	4
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。						

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	54	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(4)社会参加の支援					
	施策(中柱)	②スポーツ、芸術・文化活動の充実					
	施策内容	②障害者芸術文化活動の支援					
	事業概要	『障害者による文化芸術活動の推進に関する法律』に基づき、障害の有無にかかわらず、芸術・文化に親しむ機会を増やすため、各種イベントなどを開催するとともに、障害のある人による芸術作品の制作および作品の展示の機会確保を含めた生涯学習の充実を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	丸沼倉庫主催で「障害者芸術体験教室」を開催し、障害のある人に向け芸術に触れる機会を確保する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
芸術体験教室参加者数(人)	目標値	30	30	30	30	30	30
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	54	部名	生涯学習部	課・所・室名	生涯学習・スポーツ課	係名	生涯学習係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(4)社会参加の支援					
	施策(中柱)	②スポーツ、芸術・文化活動の充実					
	施策内容	②障害者芸術文化活動の支援					
	事業概要	『障害者による文化芸術活動の推進に関する法律』に基づき、障害の有無にかかわらず、芸術・文化に親しむ機会を増やすため、各種イベントなどを開催するとともに、障害のある人による芸術作品の制作および作品の展示の機会確保を含めた生涯学習の充実を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	催し物情報の提供について、市の広報やホームページ、SNSを活用し、市内公共施設等へのチラシやポスターの設置などにより、周知を図るとともに、障害者団体、障害者施設へも声かけを行い、障害のある方への文化・芸術活動への働きかけを行っていく。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
芸術文化展、芸能まつり、文化祭の入場者数(人)	目標値	26,000	26,000	26,000	26,000	26,000	26,000
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。						

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	55	部名	生涯学習部	課・所・室名	図書館	係名	図書館サービス係
掲載内容	基本目標	地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	社会参加の支援					
	施策(中柱)	スポーツ、芸術・文化活動の充実					
	施策内容	読書環境の整備					
	事業概要	図書館では、障害のある人に対応したサービスを行っており、これらの充実と利用の促進を図ります。また、視覚障害者等の読書環境の整備に関する法律(通称「読書バリアフリー法」)に基づき、障害のある人の読書環境の整備に向けた、サービスの充実に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	障害の有無に関わらず文字・活字文化の恩恵を受けられるよう拡大読書器やDAYS再生機の設置、貸出・郵送サービス、対面朗読サービス等の提供、大活字本、点字図書、LLブックを収集する他、誰でもが利用することができる電子図書(音声読み上げ機能付きコンテンツ)の充実に努める。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
電子図書(音声読み上げ機能機能付き)コンテンツ数(点)	目標値	1,670	1,682	1,694	1,706	1,718	1,730
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	56	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(4)社会参加の支援					
	施策(中柱)	②スポーツ、芸術・文化活動の充実					
	施策内容	④レクリエーション活動の促進					
	事業概要	各障害者団体では余暇活動を積極的に展開しています。団体に所属していない人も含め、障害のある人のレクリエーションに親しむ機会を増やすため、市内で開催されるレクリエーション活動に、障害のある人が参加できるよう支援します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	障害者団体等が実施する市民が広く利用できるレクリエーション事業について補助金を交付する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
レクリエーション事業補助金交付件数(件)	目標値	3	3	3	3	3	3
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	57	部名	生涯学習部	課・所・室名	生涯学習・スポーツ課	係名	生涯学習係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(4)社会参加の支援					
	施策(中柱)	②スポーツ、芸術・文化活動の充実					
	施策内容	⑤生涯学習の推進					
	事業概要	生涯学習を総合的、体系的に推進するため、朝霞市生涯学習計画に基づいて生涯学習関連事業の充実に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	「一人一人が心豊かに ともに学び 生きるまち あさか」を実現に向け、「知の循環型」の生涯学習施策を計画的に推進していく為に、「世代」、「学び」、「朝霞らしさ」の3つのポイントに留意し、市民の皆さんの主体的な学習活動を支援し、ライフスタイルやライフステージに応じた学習機会や、地域やまち、ひとづくりとしての学習機会を提供する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
社会教育委員会議の開催(回)	目標値	3	3	3	3	3	3
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	58	部名	市民環境部	課・所・室名	産業振興課	係名	農業振興係
掲載内容	基本目標	2 地域生活を充実し、社会参加を支援する					
	基本施策(大柱)	(4)社会参加の支援					
	施策(中柱)	②スポーツ、芸術・文化活動の充実					
	施策内容	⑥市民農園の利用促進					
	事業概要	野菜を栽培することにより、身近な自然に触れ合う機会を増やすため、障害のある人の優先利用枠を設けるとともに、障害者手帳所持者の利用料の免除を行い、利用の促進を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	浜崎農園に福祉農園9区画を設置し、うち2区画を車いす利用者の方でも利用ができるプランターを設置する。市民農園の利用申込が障害者手帳を有する方の世帯からあったときは、賃料を免除する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
身体障害者手帳を持つ市民農園の利用人数(人)	目標値	50	50	50	50	50	50
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。						

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	59	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	3 就労を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)就労の支援					
	施策(中柱)	①就労の場の確保					
	施策内容	①啓発活動の実施					
	事業概要	県やハローワークとの連携を図りつつ、事業所に対する障害のある人を対象とした雇用促進キャンペーンや広報紙などを通じた広報活動を行い、障害のある人の雇用の促進を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	指定管理により、障害者就労支援センター事業を実施し、企業訪問などによる職場開拓、障害者雇用についての啓発を行う。広報あさかに就労支援センターに関する記事を掲載する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
障害者就労支援センターにおける新規開拓事業者数(ヶ所)	目標値	20	20	20	20	20	20
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	60	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	3 就労を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)就労の支援					
	施策(中柱)	①就労の場の確保					
	施策内容	②障害のある人の雇用の促進					
	事業概要	法定雇用率の達成に向けて県やハローワークと連携し、企業などに対してさまざまな働きかけを行います。就労移行支援、就労継続支援、訓練施設などを活用するとともに、関係機関との協力体制により障害のある人の就業促進を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	障害者就労支援センターを活用し、関係機関や企業などと連携し、就労促進を図る。指定管理である、はあとびあ福祉作業所(就労継続支援B型)、あさか福祉作業所(就労移行支援、就労継続支援B型)を活用し、障害のある方が、一般企業などへの就労、もしくは就労移行支援事業での就労訓練ができるよう支援を行う。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
就労支援センターを活用した就職者数(人)	目標値	20	20	20	20	20	20
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	60	部名	市民環境部	課・所・室名	産業振興課	係名	産業労働係
掲載内容	基本目標	3 就労を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)就労の支援					
	施策(中柱)	①就労の場の確保					
	施策内容	②障害のある人の雇用の促進					
	事業概要	法定雇用率の達成に向けて県やハローワークと連携し、企業などに対してさまざまな働きかけを行います。就労移行支援、就労継続支援、訓練施設などを活用するとともに、関係機関との協力体制により障害のある人の就業促進を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	ハローワークと連携し、週1度求人情報を市ホームページに掲載するほか、市役所1階市民ホールで求人情報を配布する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
就労支援情報の発信(回)	目標値	48	48	48	48	48	48
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	60	部名	総務部	課・所・室名	職員課	係名	人事研修係
掲載内容	基本目標	3 就労を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)就労の支援					
	施策(中柱)	①就労の場の確保					
	施策内容	②障害のある人の雇用の促進					
	事業概要	法定雇用率の達成に向けて県やハローワークと連携し、企業などに対してさまざまな働きかけを行います。就労移行支援、就労継続支援、訓練施設などを活用するとともに、関係機関との協力体制により障害のある人の就業促進を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	障害者の雇用の促進等に関する法律で定める障害者の法定雇用率を維持することにより、障害のある人の雇用促進に寄与する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
障害者雇用率(%)	目標値	2.80	2.80	3.00	3.00	3.00	3.00
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	61	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	3 就労を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)就労の支援					
	施策(中柱)	②就労の促進と安定					
	施策内容	①相談窓口の整備					
	事業概要	障害のある人の就労には、障害の状況に応じたきめ細かな配慮が必要なことから、ハローワーク、県、特別支援学校、市内の障害者団体などと連携を図りながら、障害のある人の状況を踏まえた就業情報の提供や就業における配慮事項などに関するアドバイスを含めたきめ細かな相談に努めます。また、ハローワークや県などと連携を図りながら障害のある人の就業・起業等への支援、NPO法人化への支援など、相談体制の充実に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	指定管理により、障害者就労支援センター事業を実施し、支援対象者及びその家族、事業主などからの就労全般に関する相談に対応する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
就労支援センターにおける相談・支援件数(件)	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	61	部名	市民環境部	課・所・室名	産業振興課	係名	産業労働係
掲載内容	基本目標	3 就労を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)就労の支援					
	施策(中柱)	②就労の促進と安定					
	施策内容	①相談窓口の整備					
	事業概要	障害のある人の就労には、障害の状況に応じたきめ細かな配慮が必要なことから、ハローワーク、県、特別支援学校、市内の障害者団体などと連携を図りながら、障害のある人の状況を踏まえた就業情報の提供や就業における配慮事項などに関するアドバイスを含めたきめ細かな相談に努めます。 また、ハローワークや県などと連携を図りながら障害のある人の就業・起業等への支援、NPO法人化への支援など、相談体制の充実に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	特定非営利活動法人キャリアプラザ埼玉と契約し、月2回就職支援相談を実施する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
就職支援相談の実施(回)	目標値	24	24	24	24	24	24
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	62	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	3 就労を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)就労の支援					
	施策(中柱)	②就労の促進と安定					
	施策内容	②障害者就労支援センターの活用					
	事業概要	障害者就労支援センターにおいて、職業相談をはじめ、就職準備支援、職場定着支援、生活支援など各種支援により、障害のある人の雇用を進めます。職場定着支援については、埼玉障害者職業センターが行うジョブコーチ支援事業なども活用して、障害のある人の定着促進を図ります。また、生活支援についても重要な支援ととらえ、きめ細かな対応に努めるとともに、余暇活動のニーズを踏まえつつ支援のあり方についても調査・研究を行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	指定管理により、障害者就労支援センター事業を実施し、職業相談、就職準備支援、職場実習支援、職場定着支援、離職時・離職後支援、生活支援、職場開拓、雇用・実習相談、関係機関との連携等、各種支援を行い、障害のある人の雇用を進める。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
障害者就労支援センター新規登録者数(人)	目標値	30	30	30	30	30	30
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
	A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。						

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	63	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	3 就労を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)就労の支援					
	施策(中柱)	②就労の促進と安定					
	施策内容	③就職支度金の支給					
	事業概要	就労に係る施設の入所及び通所者が、就職などにより自立生活する際に、就職支度金を支給します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	就労移行支援事業所および就労継続支援事業所等をととして制度の周知をすすめていく。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
就職支度金支給件数(件)	目標値	20	20	20	20	20	20
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	64	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	3 就労を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)就労の支援					
	施策(中柱)	②就労の促進と安定					
	施策内容	④就労選択支援の実施					
	事業概要	障害のある人本人が就労先・働き方についてより良い選択ができるよう、就労アセスメントの手法を活用して、本人の希望、就労能力や適性等に合った選択を支援します。ハローワークはこの支援を受けた者に対して、アセスメント結果を参考に職業指導等を実施します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	就労アセスメントによる支援を希望し、サービスの申請をするときや、特別支援学校の卒業に合わせて就労アセスメントを利用する時に就労選択支援を取り入れる。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
就労選択支援サービスの利用人数(人)	目標値		1	1	1	1	1
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	65	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	3 就労を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)就労の支援					
	施策(中柱)	②就労の促進と安定					
	施策内容	⑤就労移行支援の実施					
	事業概要	就労移行支援は、一般就労を希望し、知識・能力の向上、実習、職場探しなどを通じ、適性に合った職場への就労などが見込まれる人に対し、作業訓練や職場実習等を実施する事業で、就労が見込まれる人の積極的な利用を支援します。この一環として、県や周辺自治体、特別支援学校、障害のある人を雇用している事業所などの連携により、特別支援学校を卒業した人が就業に先立ち、職業訓練を受けることができる場について調査・研究を行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	一般就労を希望する方に支給決定し、一般就労に向けた職業訓練などを行い、就労が見込まれる人の積極的な利用を支援する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
就労移行支援年間延べ利用者数(人)	目標値	804	852	912	960	1,020	1,080
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	66	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	3 就労を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)就労の支援					
	施策(中柱)	②就労の促進と安定					
	施策内容	⑥就労定着支援の実施					
	事業概要	就労移行支援等の利用を経て一般就労した障害のある人で、就労に伴う環境の変化により生活面の課題が生じている方を対象に、就労定着支援事業所が職場・家族・関係機関への連絡調整を行ったり、職場や自宅に訪問し、生活リズムや体調等の指導や助言等を行ったりすることで、安定した就労が継続できるよう支援します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	就労定着支援対象者に対して支給決定し、安定した就労が継続できるように支援する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
就労定着支援 年間延利用者数(人)	目標値	576	732	924	924	924	924
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	67	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	3 就労を支援する					
	基本施策(大柱)	(1)就労の支援					
	施策(中柱)	②就労の促進と安定					
	施策内容	⑦就労継続支援の実施					
	事業概要	就労継続支援事業では、雇用継続に必要な知識や能力の向上のための訓練の実施、一定の賃金水準のもとで継続した就労の機会を提供するなどのサービスを行っています。 また、市としても可能な業務については、就労継続支援事業所に対し、業務発注に努めるとともに、工賃向上のために適宜助言を行います。利用にあたっては、本人の希望を尊重するとともに、一般就労に必要な知識・能力の高まった人については、一般就労に向けた支援を行います。また、就労したものの職場や仕事に馴染めずに離職した人に対して、職業訓練施設などの利用により、就労復帰に導きます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	・指定管理により、就労継続支援B型事業を実施し、障害のある方が、雇用継続に必要な知識や能力の向上のための訓練の実施、継続した就労の機会を提供する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
就労継続支援(A型・B型)年間実利用者数(人)	目標値	236	256	278	278	278	278
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	68	部名	こども・健康部	課・所・室名	健康づくり課	係名	保健係
掲載内容	基本目標	4 共に育ち、共に学ぶ療育・教育を推進する					
	基本施策(大柱)	(1)障害のある子どもの療育・教育の充実					
	施策(中柱)	①療育の充実					
	施策内容	①親子グループ指導の実施					
	事業概要	ことばの遅れなどがある乳幼児や育児不安を持つ親に対し、グループでの活動を通して子どもの発達を促すとともに、適切な時期に親に対して適切なアドバイスや各種援助を行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	<親子グループ>「こぼんだ」…1歳6か月健診後の児と親 定員10組 全24回実施 親子遊び、課題遊び 「虹色いるか」…こぼんだグループ終了後、継続してグループ指導が必要な未就園児。 定員10組 全24回実施 グループワーク、母の会						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
親子グループ実施回数(回)	目標値	48	48	48	48	48	48
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	69	部名	こども・健康部	課・所・室名	健康づくり課	係名	保健係
掲載内容	基本目標	4 共に育ち、共に学ぶ療育・教育を推進する					
	基本施策(大柱)	(1)障害のある子どもの療育・教育の充実					
	施策(中柱)	①療育の充実					
	施策内容	②療育学級の実施					
	事業概要	心身の発達に遅れのある乳幼児と保護者に対し、親子が触れ合いながらよりよい発育発達を促すため、リズム遊び(音楽療法)、体操などの遊びの指導を行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	療育学級(ひまわり教室)の実施 【対象】主に乳幼児とその保護者 【内容】心身の発達に遅れの心配のある児とその保護者を対象に、歌や音楽に合わせて身体を動かし、発達を促す療育を実施。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
療育学級実施回数(回)	目標値	11	11	11	11	11	11
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	70	部名	こども・健康部	課・所・室名	保育課	係名	保育係
掲載内容	基本目標	4 共に育ち、共に学ぶ療育・教育を推進する					
	基本施策(大柱)	(1)障害のある子どもの療育・教育の充実					
	施策(中柱)	①療育の充実					
	施策内容	③保育体制の充実					
	事業概要	保育園などにおける統合保育の充実を図るため、専門家による巡回指導や保育士の研修を実施します。家庭教育や就学など、それぞれの幼児の障害に応じたさまざまな相談に対し、適切な助言、指導ができるよう指導力の向上など、保育体制の充実を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	みつばすみれ学園での実習や発達支援サポーター育成研修への参加						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
みつばすみれ学園での実習及び発達支援サポーター育成研修への参加(人)	目標値	30	30	30	30	30	30
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	71	部名	こども・健康部	課・所・室名	保育課	係名	保育係
掲載内容	基本目標	4 共に育ち、共に学ぶ療育・教育を推進する					
	基本施策(大柱)	(1)障害のある子どもの療育・教育の充実					
	施策(中柱)	①療育の充実					
	施策内容	④保育園における受け入れ体制の整備及び促進					
	事業概要	保育園において医療的ケア児を含む障害のある子どもを受け入れるため、保育士の加配や施設のバリアフリー化など障害児保育体制の整備に努め、育成保育事業をさらに進めていきます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	障害のある児童を受け入れ、専任の職員を配置した施設に補助金を支給						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
保育園・小規模保育施設等における障害児の受入可能人数(人)	目標値	136	136	136	136	136	136
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	72	部名	こども・健康部	課・所・室名	保育課	係名	保育支援係
掲載内容	基本目標	4 共に育ち、共に学ぶ療育・教育を推進する					
	基本施策(大柱)	(1)障害のある子どもの療育・教育の充実					
	施策(中柱)	①療育の充実					
	施策内容	⑤放課後児童クラブへの支援					
	事業概要	放課後児童クラブで統合保育を行うため、指導員の適正配置など保育の充実を図るとともに、障害のある子どもを受け入れ、担当する指導員を配置する市指定放課後児童クラブに助成を行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	・国及び県の補助金交付要綱に基づき、放課後児童クラブに対して補助金を助成する中で、放課後児童クラブ支援事業費の障害児受入推進事業分として、年間200万9千円を上限に、障害のある子どもを受入れ、専任の職員を配置した市指定の放課後児童クラブに対して補助金を交付する。 (市の単独補助事業[朝霞市独自の補助事業]ではなく、国1/3、県1/3、市1/3の割合で補助を行う、全国の市町村一律の放課後児童クラブに対する助成制度。)						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
市内の放課後児童クラブのうち、障害児受入推進事業の補助対象に該当し、補助金を支出するクラブ(支援単位)数	目標値	20	20	20	20	20	20
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	73	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	4 共に育ち、共に学ぶ療育・教育を推進する					
	基本施策(大柱)	(1)障害のある子どもの療育・教育の充実					
	施策(中柱)	①療育の充実					
	施策内容	⑥児童発達支援事業所等への支援					
	事業概要	療育支援事業を実施し、児童発達支援事業所や放課後等デイサービス事業所などに対し、助言、指導などのサポートを行うことで質の向上に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	元気キッズチルズへ朝霞市障害児等療育支援事業を委託し、児童発達支援事業所や放課後等デイサービス事業所などに対して、スーパーバイズ機能を担い、障害児等の支援の質の向上を目指して支援する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所へのスーパーバイズ実施回数(回)	目標値	30	30	30	30	30	30
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	74	部名	学校教育部	課・所・室名	教育指導課	係名	-
掲載内容	基本目標	4 共に育ち、共に学ぶ療育・教育を推進する					
	基本施策(大柱)	(1)障害のある子どもの療育・教育の充実					
	施策(中柱)	②教育の充実					
	施策内容	①特別支援教育の充実					
	事業概要	特別支援教育の充実を図るため、それぞれの障害や程度に応じた教育課程を編成するとともに、一人一人の教育的ニーズに応じた支援、施設整備の充実を図ります。 また、特別支援学級を設置する小・中学校への特別支援学級補助員の配置、通常学級に通う障害のある児童生徒への支援員の配置、補助員・支援員への研修などにより、障害のある児童生徒の就学支援及び学習支援に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援学級在籍児童生徒・通級による指導を受ける児童生徒に対して、個別の支援計画・指導計画を作成する。 特別支援学級に在籍する児童生徒数、障害の程度に応じて、特別支援学級補助員を配置する。 通常学級における特別な支援を必要とする児童生徒数、障害の程度に応じて、支援員の活用回数を決定する。 特別支援教育コーディネーター研修会を実施し、適切な就学支援と個に応じた学習支援の体制を構築する。 						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
特別支援教育コーディネーター研修会の実施(回)	目標値	2回	2回	2回	2回	2回	2回
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	75	部名	学校教育部	課・所・室名	教育指導課	係名	-
掲載内容	基本目標	4 共に育ち、共に学ぶ療育・教育を推進する					
	基本施策(大柱)	(1)障害のある子どもの療育・教育の充実					
	施策(中柱)	②教育の充実					
	施策内容	②就学相談の充実					
	事業概要	障害のある児童生徒が適切な教育が受けられる環境整備に努め、保育園、幼稚園、小・中学校との連携のもとに就学相談体制の充実に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 就学相談の流れについて理解を促すため、就学相談オリエンテーションを実施する(5月と10月に開催。10月は令和7年度の入学児童生徒を対象)。 就学相談を6月から12月にかけて年間7回実施する。 						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
就学相談実施回数(回)	目標値	7	7	7	7	7	7
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		<p>A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。</p>					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	76	部名	学校教育部	課・所・室名	教育指導課	係名	-
掲載内容	基本目標	4 共に育ち、共に学ぶ療育・教育を推進する					
	基本施策(大柱)	(1)障害のある子どもの療育・教育の充実					
	施策(中柱)	②教育の充実					
	施策内容	③通常学級に在籍している子どもの支援					
	事業概要	通常学級に在籍している発達障害などの子どもについては、それぞれの障害の特性を踏まえつつ、子どもの発達段階に応じた計画的、継続的な教育支援に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・通常学級における特別な支援を必要とする児童生徒の支援について、特別支援学級担当者や就学支援委員会等の機会を利用し、情報提供をすることで各学校の支援体制の充実を図る。 ・通常学級における特別な支援を必要とする児童生徒の実態を把握し、個別の指導計画を作成する。 ・学校からの申請に基づいて「特別な支援を必要とする児童生徒支援員」を配置し、個に応じた指導を実施する。 ・校内研修等を通して、発達障害等のある児童生徒について把握し、共通認識をし、指導の充実に努める。 						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
校内研修等の実施率(%)	目標値	100	100	100	100	100	100
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		<p>A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。</p>					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	77	部名	学校教育部	課・所・室名	教育指導課	係名	-
掲載内容	基本目標	4 共に育ち、共に学ぶ療育・教育を推進する					
	基本施策(大柱)	(1)障害のある子どもの療育・教育の充実					
	施策(中柱)	②教育の充実					
	施策内容	④医療的ケア児への支援					
	事業概要	小・中学校に通う医療的ケア児に対し、看護師配置を行い、学習参加への支援体制の充実を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	医療的ケアを必要とする児童生徒に対し看護師配置を実施し、できる限り他の児童生徒と同じ学校生活を送ることができるようにし、学習や体験活動の充実を図る。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
医療的ケアを必要とする児童生徒への看護師配置率(%)	目標値	100	100	100	100	100	100
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	78	部名	学校教育部	課・所・室名	教育指導課	係名	-
掲載内容	基本目標	4 共に育ち、共に学ぶ療育・教育を推進する					
	基本施策(大柱)	(1)障害のある子どもの療育・教育の充実					
	施策(中柱)	③福祉教育の充実					
	施策内容	①交流及び共同学習の推進					
	事業概要	通常学級における福祉教育を推進するとともに、通常学級と特別支援学級の児童生徒が共に学ぶ機会の設定、特別支援学級の児童生徒による学習発表会、作品展の開催などの機会を増やして、障害のある児童生徒への理解を深め、相互の交流及び共同学習を推進します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	・児童生徒の障害の程度、特性に応じて、個をより成長させるための交流及び共同学習を実施する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
交流及び共同学習の実施率(%)	目標値	100	100	100	100	100	100
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	79	部名	こども・健康部	課・所・室名	保育課	係名	保育総務係
掲載内容	基本目標	4 共に育ち、共に学ぶ療育・教育を推進する					
	基本施策(大柱)	(1)障害のある子どもの療育・教育の充実					
	施策(中柱)	③福祉教育の充実					
	施策内容	②交流保育の推進					
	事業概要	児童発達支援センターみつばすみれ学園と公設公営保育園との交流会を開催し、触れ合いの場を創造します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	みつばすみれ学園と保育園児の交流						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
みつばすみれ学園と保育園児の交流回数(回)	目標値	20	20	20	20	20	20
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	80	部名	学校教育部	課・所・室名	教育指導課	係名	-
掲載内容	基本目標	4 共に育ち、共に学ぶ療育・教育を推進する					
	基本施策(大柱)	(1)障害のある子どもの療育・教育の充実					
	施策(中柱)	③福祉教育の充実					
	施策内容	③障害のある人を理解する学校教育の充実					
	事業概要	小・中学校において、児童生徒の発達段階に応じた計画的、継続的な福祉教育や障害のある人との交流教育、ボランティア教育の推進を図ります。 また、福祉への理解と関心を高めるために、地域や障害者団体・施設などと連携した福祉教育を促進します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 総合的な学習の時間等において、福祉に関する教育を充実させる。 中学校社会科の公民分野において、社会保障の仕組みについて学ぶ。 						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
福祉教育の実施状況(%)	目標値	100	100	100	100	100	100
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	83	部名	都市建設部	課・所・室名	まちづくり推進課	係名	区画整理係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(1)福祉のまちづくりの推進					
	施策(中柱)	①総合的なまちづくりの推進					
	施策内容	①歩道の整備					
	事業概要	歩道と車道の分離、歩行空間の確保、道路拡幅、交差点における歩道と車道の段差解消など、バリアフリー化された歩行空間の整備を推進します。 また、新設道路については、歩道のフラット化(歩車道境界ブロックなどによる歩道と車道の分離)を進めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	事業認可した都市計画道路整備において、歩車道分離による歩行空間の確保、段差解消によるバリアフリー化された歩行空間の整備を目指す。取得した事業用地については、仮歩道を整備することで、歩行空間を確保する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
都市計画道路の整備(m) (道路供用延長)	目標値	—	—	—	—	—	—
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	84	部名	都市建設部	課・所・室名	道路整備課	係名	道路管理係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(1)福祉のまちづくりの推進					
	施策(中柱)	①総合的なまちづくりの推進					
	施策内容	②交通安全施設の整備					
	事業概要	点字誘導ブロックや音声誘導装置、反射鏡、道路照明灯などの設置を促進します。 また、交通量や横断者の多い道路については、障害のある人の安全性にも配慮しながら、信号機の設置などについても、働きかけを行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	点字誘導ブロックや音声誘導装置、反射鏡、道路照明灯などの設置を促進します。 また、交通量や横断者の多い道路については、障害のある人の安全性にも配慮しながら、信号機の設置などについても、働きかけを行います。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
道路パトロール回数(日)	目標値	45	45	50	50	55	55
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	84	部名	都市建設部	課・所・室名	まちづくり推進課	係名	交通政策係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(1)福祉のまちづくりの推進					
	施策(中柱)	①総合的なまちづくりの推進					
	施策内容	②交通安全施設の整備					
	事業概要	点字誘導ブロックや音声誘導装置、反射鏡、道路照明灯などの設置を促進します。 また、交通量や横断者の多い道路については、障害のある人の安全性にも配慮しながら、信号機の設置などについても、働きかけを行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	道路反射鏡を設置する。 警察庁が制定した「信号機設置の指針」の条件を満たした箇所について、信号機設置の要望を行う。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
道路反射鏡設置数(基)	目標値	10	10	10	10	10	10
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	85	部名	都市建設部	課・所・室名	まちづくり推進課	係名	交通政策係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(1)福祉のまちづくりの推進					
	施策(中柱)	①総合的なまちづくりの推進					
	施策内容	③路上放置物等障害物の解消					
	事業概要	障害のある人が安心して街中を歩ける交通環境を整備するため、放置自転車や障害物の撤去を行うとともに、駅前での駐輪及び駐車について指導の充実に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	放置自転車の撤去を行う。 放置自転車等対策指導員による自転車利用者への啓発及び指導を行う。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
放置自転車撤去台数(台)	目標値	100	100	100	100	100	100
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	86	部名	都市建設部	課・所・室名	まちづくり推進課	係名	交通政策係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(1)福祉のまちづくりの推進					
	施策(中柱)	①総合的なまちづくりの推進					
	施策内容	④交通安全運動の実施					
	事業概要	交通安全の普及・啓発活動として、交通安全運動(年4回)を実施し、交通事故による障害の発生を未然に防止します。また、この交通安全運動と連動して、広報紙や学校などを通じて交通安全の啓発を行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	交通安全運動期間中に街頭啓発活動を実施する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
交通死亡事故件数(件)	目標値	0	0	0	0	0	0
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	87	部名	総務部	課・所・室名	財産管理課	係名	財産管理係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(1)福祉のまちづくりの推進					
	施策(中柱)	①総合的なまちづくりの推進					
	施策内容	⑤市の公共施設のバリアフリー化					
	事業概要	障害のある人を含め多くの人々が利用する市の公共施設のバリアフリー化に努めます。また、新たに整備する施設については、ユニバーサルデザインの考え方に基づく整備を推進します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	多くの方に安全で快適に公共施設を御利用いただくために、既存施設の大規模改修等に併せてバリアフリー化工事を実施する。また、施設の新築にあたっては、ユニバーサルデザインを取り入れるものとする。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
バリアフリー改修を実施する(新築を含む)公共施設の数(施設)	目標値	3	1	2	未定	未定	未定
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	88	部名	都市建設部	課・所・室名	まちづくり推進課	係名	交通政策係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(1)福祉のまちづくりの推進					
	施策(中柱)	①総合的なまちづくりの推進					
	施策内容	⑥駅などの公共的施設等のバリアフリー化の促進					
	事業概要	駅などの公共的施設や大規模店舗などの集客施設については、その事業者に対して障害のある人が利用しやすい施設となるように、バリアフリー化を要請します。 特に、多くの人が利用する駅については、エレベーターや車いす対応のエスカレーターの設置などを促進します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	鉄道事業者に対し、沿線自治体で組織する協議会を通じ、エレベーターの設置やホームからの転落防止対策の実施を要望する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
武蔵野線旅客輸送改善対策協議会及び東武東上線改善対策協議会での要望(回)	目標値	2	2	2	2	2	2
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	89	部名	学校教育部	課・所・室名	教育総務課	係名	学校施設係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(1)福祉のまちづくりの推進					
	施策(中柱)	①総合的なまちづくりの推進					
	施策内容	⑦小・中学校におけるバリアフリー化					
	事業概要	新しく整備する学校については、ユニバーサルデザインの考え方に基づく整備を推進します。また、既存の校舎や体育館については、大規模改修時にあわせてバリアフリー化に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第六小学校校舎増築工事において、施設のバリアフリー化及び多目的トイレを新設する。 ・第九小学校校舎増築工事において、施設のバリアフリー化及び多目的トイレを新設する。 ・既設小学校の屋外トイレにおいて、和式トイレから洋式トイレへの改修を行う。 						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
小中学校のバリアフリー化設備等の設置・改修箇所数(箇所)	目標値	6	6	6	6	6	6
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	90	部名	都市建設部	課・所・室名	みどり公園課	係名	みどり公園係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(1)福祉のまちづくりの推進					
	施策(中柱)	①総合的なまちづくりの推進					
	施策内容	⑧公園の整備					
	事業概要	公園については、障害のある人用のトイレ(バリアフリートイレ)、スロープ、車止めなど、障害のある人に配慮した附帯施設の整備、改修を推進します。 また、住民に憩いと安らぎの場を提供する公園を整備します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	都市公園の新設や既存施設を改修する際には、バリアフリー化に資する工事を実施するとともに、適切に管理・運営を行う。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
公園施設のバリアフリー化に係る工事等実施件数(件)	目標値	2	1	3	3	3	3
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	91	部名	こども・健康部	課・所・室名	健康づくり課	係名	保健係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(2)保健・医療サービスの充実					
	施策(中柱)	①保健サービスの充実					
	施策内容	①健康診査の充実					
	事業概要	健康の保持と疾病予防や疾病(障害)の早期発見のため、妊婦・乳幼児健康診査、がん検診など各種健康診査の充実を図ります。 また、健診を通じた専門相談の充実を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	乳幼児健診(4か月児、10か月児、1.6歳児、3歳児)を月2回						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
乳幼児健康診査実施回数(回)	目標値	96	96	96	96	96	96
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	92	部名	こども・健康部	課・所・室名	健康づくり課	係名	保健係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(2)保健・医療サービスの充実					
	施策(中柱)	①保健サービスの充実					
	施策内容	②健康相談の充実					
	事業概要	健康の保持増進を図るため、育児相談、健診後の健康相談及び栄養相談などの健康相談を充実します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	【母子保健】 発育発達相談 【精神保健】 精神保健福祉相談、電話・来所による随時相談						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
精神保健福祉相談実施回数(回)	目標値	12	12	12	12	12	12
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	93	部名	こども・健康部	課・所・室名	健康づくり課	係名	保健係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(2)保健・医療サービスの充実					
	施策(中柱)	①保健サービスの充実					
	施策内容	③訪問指導の実施					
	事業概要	来所での相談が困難な方(母子、成人、高齢者、障害のある人など)に対して家庭訪問による保健指導を実施します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	精神障害者やその家族、精神的に不健康な状態にある者に対して訪問し、精神障害者の社会参加及び生活自立の促進を図り精神保健福祉の推進を図る。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
精神訪問指導の実施(件数)	目標値	5	5	5	5	5	5
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	94	部名	こども・健康部	課・所・室名	健康づくり課	係名	保健係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(2)保健・医療サービスの充実					
	施策(中柱)	①保健サービスの充実					
	施策内容	④発育発達相談の実施					
	事業概要	発育や発達障害の早期発見・早期支援のため、専門相談を実施することにより、子どもの早期療育を推進し、適切な支援につなげます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	①発育発達相談(精神)〈対象〉主に精神運動発達面の遅れや問題がある児とその親、〈内容〉小児神経専門医師による精神運動発達に関する相談 ②発育発達相談(心理)〈対象〉主に精神発達面や虐待等により心理面・行動面に問題がある児、〈内容〉心理士による親への相談、発達検査 ③発育発達相談(身体)〈対象〉乳幼児健康診査等で把握された、身体発育および運動発達に心配のある乳幼児〈内容〉医師・保健師・栄養士による発育発達に関する相談						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
すこやか相談実施回数(回)	目標値	6	6	6	6	6	6
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	95	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(2)保健・医療サービスの充実					
	施策(中柱)	①保健サービスの充実					
	施策内容	⑤医療的ケア児コーディネーターの活用					
	事業概要	医療的ケア児の把握に努め、必要なニーズに沿って適切な関係機関との調整を図っていきます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	医療的ケアが必要な児に対して、医療的ケア児コーディネーターを配置し、保健、医療、福祉、保育、教育等の各関係機関が連携を図るための協議の場を設定する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
医療的ケア児の関係機関等が連携を図るための協議の実施回数(回)	目標値	2	2	2	2	2	2
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	96	部名	こども・健康部	課・所・室名	健康づくり課	係名	予防係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(2)保健・医療サービスの充実					
	施策(中柱)	②医療サービスの充実					
	施策内容	①地域医療体制の充実					
	事業概要	障害のある人が地域の中で必要な医療が受けられるように、医師会の協力を得ながら保健、福祉との連携を強化した地域の医療体制づくりを進めます。特に、重度障害や精神障害など、障害の状況に応じた適切な医療の確保に努めます。また、関係機関との連携を図りつつ、在宅当番医制、休日夜間診療、病院群輪番制、小児救急医療や精神科救急医療など、緊急時の医療体制の充実を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療を側面的に支援するため、朝霞地区医師会・朝霞地区歯科医師会・朝霞地区看護専門学校に補助金を交付。 ・朝霞地区医師会に保健事業や予防接種事業、朝霞地区歯科医師会に歯科保健事業の協力を依頼し、事業を実施。 ・保健センターガイドに市内医療機関を掲載。 ・初期救急医療として、在宅当番医制運営事業を実施。 ・第二次救急医療として、小児救急医療支援事業及び病院群輪番制病院運営事業を実施 						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
救急医療体制(小児救急医療支援事業・病院群輪番制病院運営事業)実施率(%)	目標値	100	100	100	100	100	100
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		<p>A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。</p>					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	97	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害給付係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(2)保健・医療サービスの充実					
	施策(中柱)	②医療サービスの充実					
	施策内容	②医療関連サービスに係る経済的支援					
	事業概要	自立支援医療(更生医療・育成医療・精神通院医療)や療養介護、重度心身障害者医療費助成、指定難病医療給付(県事業)など、各種の医療給付の実施により、経済的支援を行います。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	医療給付により本人負担を軽減する。また制度の普及により、障害をお持ちの方が医療を受けやすい環境を整える。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
重度心身障害者医療費支給件数(件)	目標値	43,000	45,000	45,000	45,000	45,000	45,000
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	98	部名	危機管理室	課・所・室名	危機管理室	係名	危機管理係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(3)安心な暮らしの確保					
	施策(中柱)	①防災・防犯体制の整備					
	施策内容	①防災意識の啓発					
	事業概要	広報紙、防災啓発冊子などにより、防災に関する広報・普及活動を行うとともに、講演会の実施や地域の防災訓練を支援し、障害のある人を含む市民の防災意識の高揚を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	防災啓発イベントを実施する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
防災啓発イベント実施回数	目標値	2回	2回	2回	2回	2回	2回
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	99	部名	福祉部	課・所・室名	障害福祉課	係名	障害福祉係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(3)安心な暮らしの確保					
	施策(中柱)	①防災・防犯体制の整備					
	施策内容	②災害時における障害のある人への支援の充実					
	事業概要	災害時の緊急情報をメールや防災行政無線等により伝達するとともに、自力で避難できず、特別な支援が必要な人については、避難行動要支援者名簿及び避難行動要支援者台帳の活用や個別避難計画の見直しなど避難時等に十分配慮するよう努めます。 社会福祉施設などを障害のある人の福祉避難所として協定を締結し、活用するよう努めます。 また、福祉避難所の開設、移送、運営について訓練を行い改善を図っていきます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援者台帳の内容を更新し、自治会・町内会、民生委員児童委員等の避難支援者に配付する。 ・避難支援者に対する支援体制を強化するため、庁内連絡会を開催する。 						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
避難行動要支援者台帳の更新・配付	目標値	1回	1回	1回	1回	1回	1回
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価	<p>A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。</p>						

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	99	部名	危機管理室	課・所・室名	危機管理室	係名	危機管理係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(3)安心な暮らしの確保					
	施策(中柱)	①防災・防犯体制の整備					
	施策内容	②災害時における障害のある人への支援の充実					
	事業概要	災害時の緊急情報をメールや防災行政無線等により伝達するとともに、自力で避難できず、特別な支援が必要な人については、避難行動要支援者名簿及び避難行動要支援者台帳の活用や個別避難計画の見直しなど避難時等に十分配慮するよう努めます。 社会福祉施設などを障害のある人の福祉避難所として協定を締結し、活用するよう努めます。 また、福祉避難所の開設、移送、運営について訓練を行い改善を図っていきます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	避難行動要支援者台帳について、1年に1回内容を更新し、自治会・町内会、民生委員児童委員等の避難支援者に配布するとともに、避難行動要支援者支援制度に関する啓発を行い、支援体制の強化を推進する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
避難行動要支援者台帳の更新・配布	目標値	1回	1回	1回	1回	1回	1回
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	100	部名	危機管理室	課・所・室名	危機管理室	係名	危機管理係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(3)安心な暮らしの確保					
	施策(中柱)	①防災・防犯体制の整備					
	施策内容	③近隣市等との連携					
	事業概要	災害発生時における近隣市や相互応援協定した自治体との連携の強化に努めるため、全庁的な取り組みを推進します。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	近隣市や災害時相互応援協定都市との連携体制の構築のため、日頃からの情報交換、災害発生時における安全確認等の連絡を密にするとともに、彩夏祭や農業祭等のイベント時においては、関係課と協力し、災害時相互応援協定都市との交流を深め、顔の見える関係を構築する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
災害時相互応援都市との交流	目標値	1回	1回	1回	1回	1回	1回
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題	
今後の取り組み方針	

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	101	部名	危機管理室	課・所・室名	危機管理室	係名	危機管理係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(3)安心な暮らしの確保					
	施策(中柱)	①防災・防犯体制の整備					
	施策内容	④ボランティアの確保					
	事業概要	災害時に福祉活動に携わるボランティアを確保するよう、各種機関・団体と連携を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	自主防災組織等と連携して実施する小学校区防災訓練等において、社会福祉協議会等の各種機関・団体と連携し、防災対策に関する啓発を実施する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
小学校区防災訓練の実施	目標値	10回	10回	10回	10回	10回	10回
	実績値						
令和6年度の 取り組み・進捗状況 及び 自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	102	部名	危機管理室	課・所・室名	危機管理室	係名	危機管理係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(3)安心な暮らしの確保					
	施策(中柱)	①防災・防犯体制の整備					
	施策内容	⑤地域ぐるみの協力体制の整備					
	事業概要	自治会や町内会単位の地域住民による自主防災組織づくりを進めるとともに、その活動への支援を行います。また、避難生活が長期化した際の自主防災組織を中心とした避難場所の運営体制についても確立を図ります。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	自主防災組織未結成の自治会・町内会に対する結成促進を行うとともに、自治会・町内会により構成された自主防災組織が行う防災訓練・防災倉庫設置・資機材整備等に対する補助金を交付し、災害時における地域の防災力を強化する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
地域自主防災活動等事業費補助金交付団体数	目標値	20	20	20	20	20	20
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							

第6次朝霞市障害者プラン 進行管理シート

事業コード	103	部名	危機管理室	課・所・室名	危機管理室	係名	危機管理係
掲載内容	基本目標	5 安心・安全な暮らしをつくる					
	基本施策(大柱)	(3)安心な暮らしの確保					
	施策(中柱)	①防災・防犯体制の整備					
	施策内容	⑥防犯環境の整備					
	事業概要	朝霞市防犯推進計画をもとに、障害のある人を含めすべての市民をひたくりや路上強盗などの街頭犯罪や侵入盗などの犯罪から守るため、市、市民及び事業者の防犯意識の高揚を図るとともに、防犯灯等の整備を進めます。また、障害のある人が犯罪に巻き込まれることのないよう、障害のある人や関係者、地域が一体となって防犯意識の向上に努めます。					

1 事業内容・成果・進捗状況等

事業内容	青色防犯パトロールカーの運行や朝霞わがまち防犯隊による地域の自主的な防犯活動の支援に努めるとともに、防犯灯の設置及び維持管理を適切に行うなどにより犯罪を起こさせにくい環境づくりを推進する。						
指標名	年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
青色防犯パトロールカーの運行(回)	目標値	243	242	241	243	242	245
	実績値						
令和6年度の取り組み・進捗状況及び自己評価							
		A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている。 B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている。 C 目標・計画どおりに成果があがっている。 D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった。 E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった。					

2 課題・今後の取り組み方針

課題							
今後の取り組み方針							